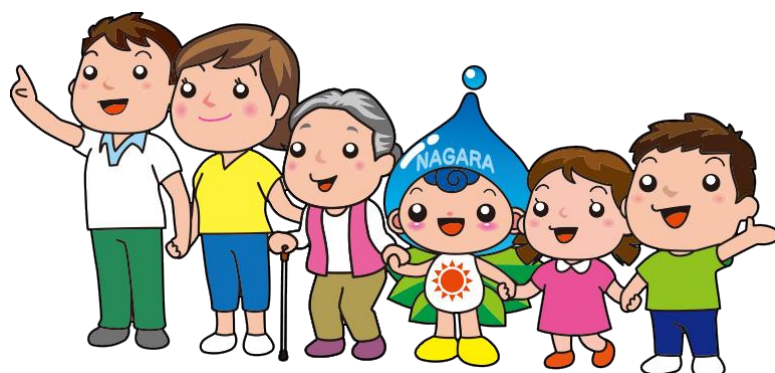


長 柄 町

まちづくりアンケート

集計結果報告書



令和 2 年 3 月

■ 目 次 ■

調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象、調査方法及び調査期間	1
3 回収状況	1
4 報告書の留意点	1
集計結果	3
1 町民アンケート	3
(1) 回答者の属性	3
(2) 長柄町の印象や魅力等について	6
(3) 長柄町の住みごこちや定住意向について	10
(4) 町の施策について	14
(5) これからのまちづくりについて	23
(6) 趣味サークル・習い事について	29
2 中学生アンケート	32
(1) 回答者の属性	32
(2) 長柄町の住みごこちや定住意向について	33
(3) 学校教育で今後さらに力を入れてほしいことについて	35
(4) これからの長柄町について	36

調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「長柄町第5次総合計画・第2期長柄町総合戦略」の策定に向け、町民みなさまに町政に関するご意見をうかがい、町が今後取り組むべき施策の基礎資料とするため、「まちづくりアンケート」（町民アンケート）を実施しました。

また、これからの町を担っていく中学生のみなさんに将来の長柄町に対する希望や意見をうかがい、まちづくりと一緒に考え、計画策定の際の参考及び基礎資料とするため、「まちづくりに関する中学生アンケート」（中学生アンケート）を実施しました。

2 調査対象、調査方法及び調査期間

調査の対象者、調査の方法及び調査の期間は次のとおりです。

調査の種類	町民アンケート	中学生アンケート
調査対象者	町内に居住する高校生以上の男女1,000人(住民基本台帳から年代別で無作為抽出)	長柄中学校の全生徒
調査の方法	郵送による配布・回収	学校での配布・回収
調査の期間	令和2年1月	令和元年11月

3 回収状況

調査票の配付・回収状況は次のとおりです。

調査の種類	町民アンケート	中学生アンケート
配付数	1,000件	111件
回収数	453件	106件
回収率	45.3%	95.5%

4 報告書の留意点

- 図表中のn（number of cases）は、回答者数（サンプル数）のことです。
- 回答割合はすべてnに対する割合として百分率（％）で表わし、小数第二位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。
- 設問には、1つに○をする「単一回答」（SA）と、複数以上に○をする「複数回答」（MA）の場合があります、複数回答の場合は、回答割合の合計が100.0%を超えます。

- 設問のなかには前問の特定の選択肢に○をした人のみが答える「限定設問」があり、図表中の n（サンプル数）が全体より少なくなる場合があります。
- 「長柄町総合戦略・長柄町第4次総合計画（後期基本計画）」の策定に向け、平成27年夏に実施した「まちづくりに関するアンケート調査」（以下、前回調査）と同様の質問項目を設定している設問については、今回調査と前回調査という形で集計結果を掲載しています。

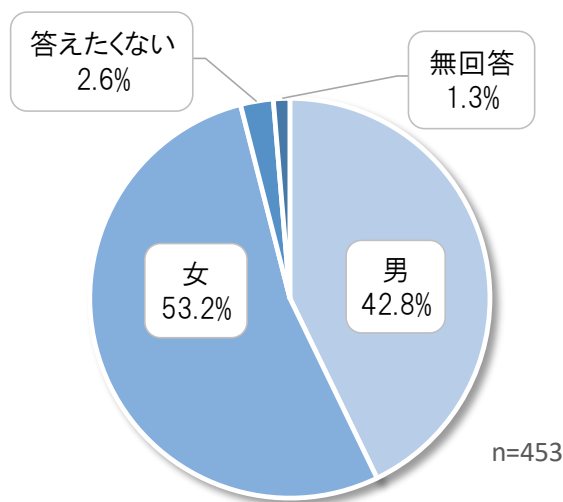
集計結果

1 町民アンケート

(1) 回答者の属性

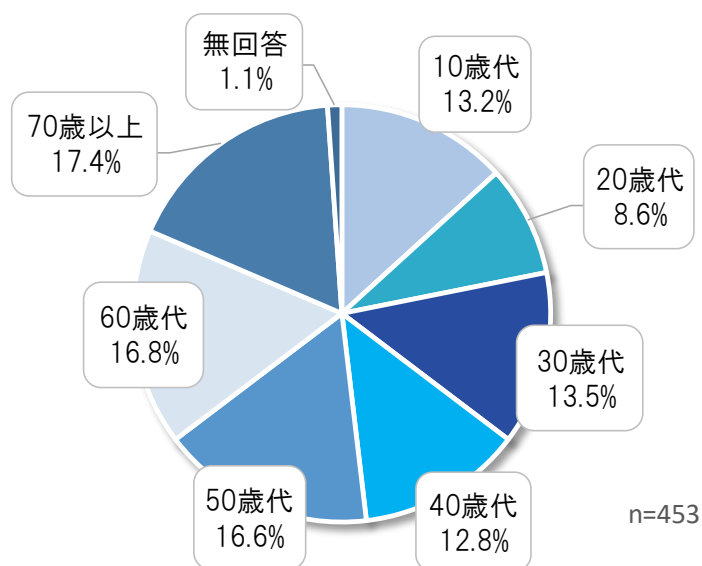
問 あなたの性別は次のうちどれですか。(1つに○)

アンケート回答者の性別は、男性が42.8%、女性が53.9%、答えたくないが2.6%となっています。



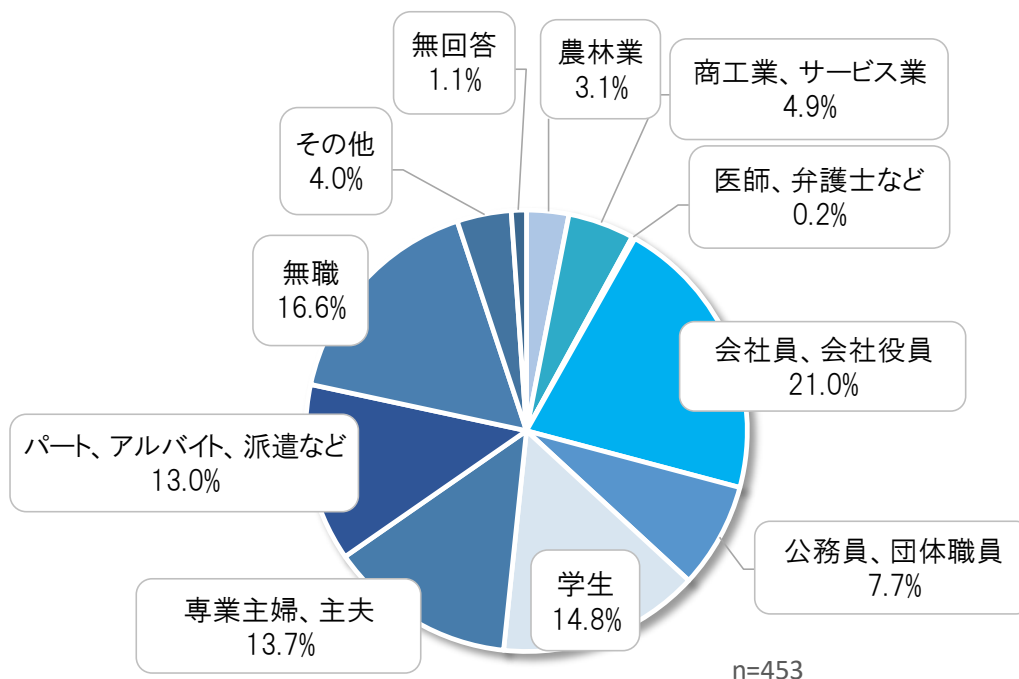
問 あなたの年代は次のうちどれですか。(1つに○)

アンケート回答者の年代は、20歳代が8.6%で若干少なくなっているのを除くと、10歳代から70歳以上まで各年代とも10%台(12.8%~17.4%)の割合となっています。



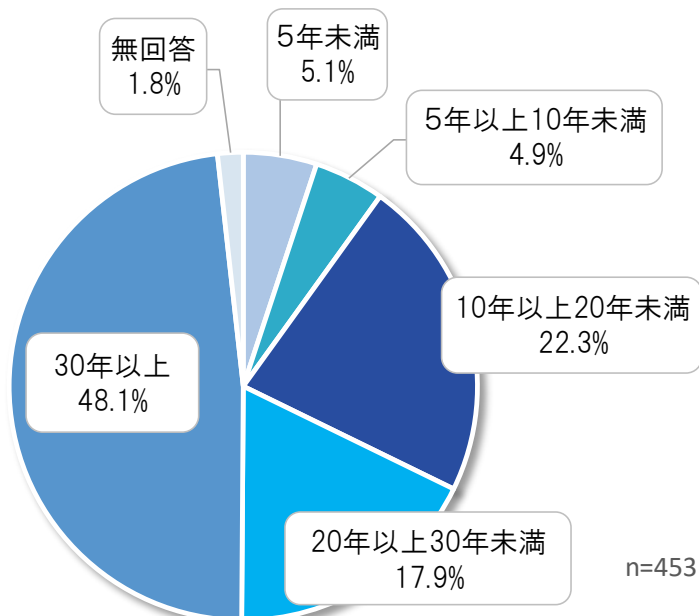
問 あなたのご職業は次のうちどれですか。(1つに○)
 <兼業の方は主なものを1つ>

アンケート回答者の職業は「会社員、会社役員」の割合が 21.0%で最も高く、次いで「専業主婦、主夫」が 13.7%、「パート、アルバイト、派遣など」が 13.0%となっています。



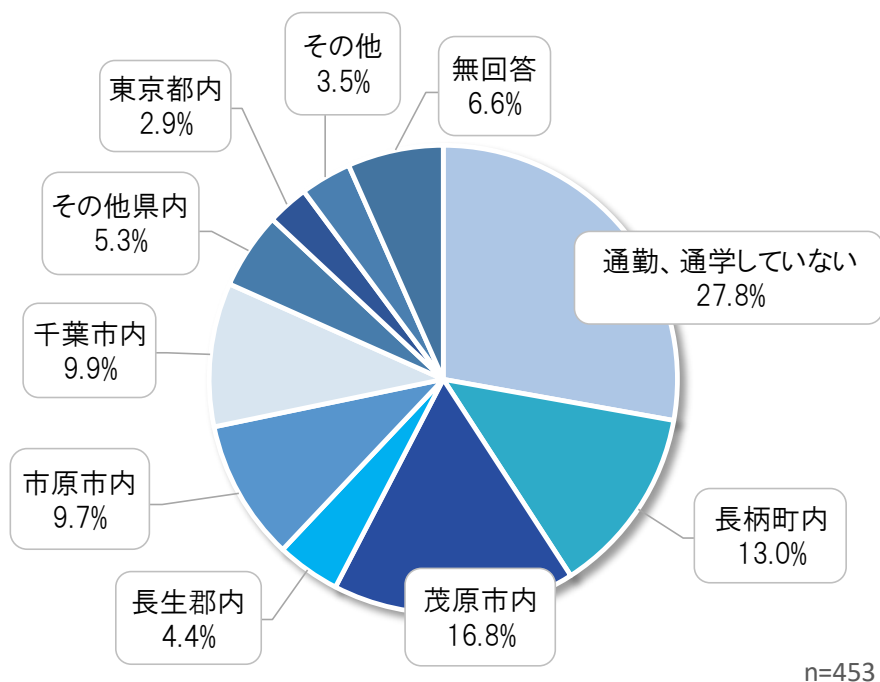
問 あなたは、長柄町に住むようになってから何年になりますか。(1つに○)
 <一度、転出されて、再び長柄町に転入された場合は通算の年数としてください>

アンケート回答者の長柄町での居住年数については、「30 年以上」が 48.1%で最も高く、次いで、「10 年以上 20 年未満」が 22.3%、「20 年以上 30 年未満」が 17.9%となっています。回答者のうち 10 年以上長柄町に住んでいる人の割合は 88.3%となります。

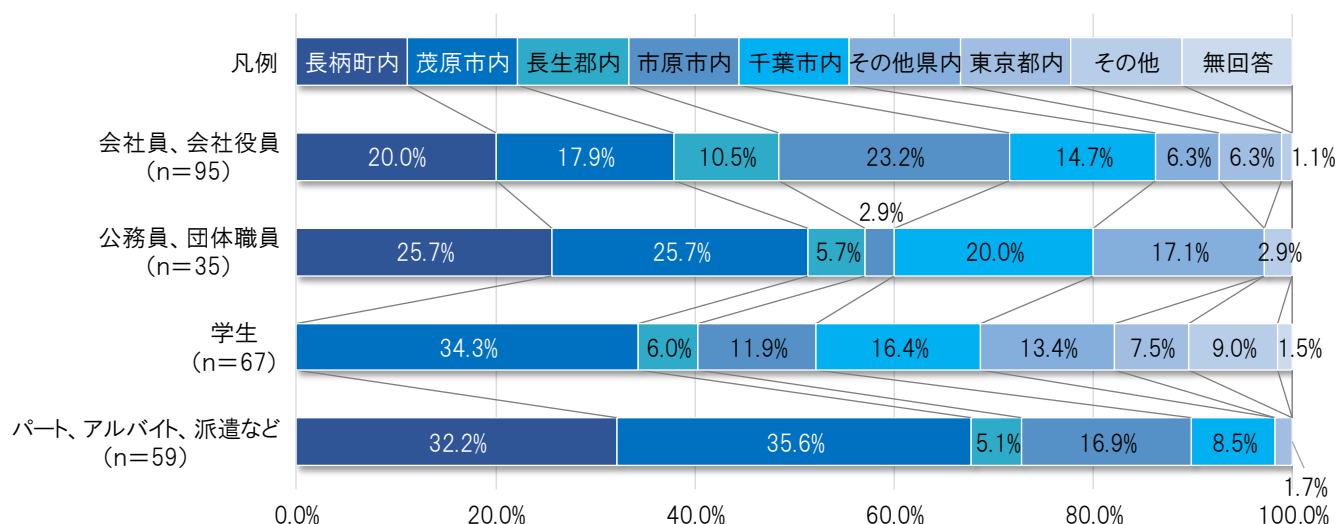


問 あなたの通勤、通学先は次のうちどちらですか。(1つに○)

アンケート回答者の通勤、通学先は、「通勤、通学していない」の割合が27.8%で最も高くなっていますが、通勤、通学をしている人の中では、「茂原市内」が16.8%で最も高く、次いで、「長柄町内」が13.0%、「千葉市内」が9.9%、「市原市内」が9.7%となっています。



会社員、会社役員は「市原市内」が、学生は「茂原市内」が高い



通勤、通学先について、職業別にみると、会社員、会社役員は「市原市」の割合が高く、公務員、団体職員は「長柄町内」と「茂原市内」とが同率で高くなっています。学生とパート、アルバイト、派遣などでは「茂原市内」の割合が高くなっています。

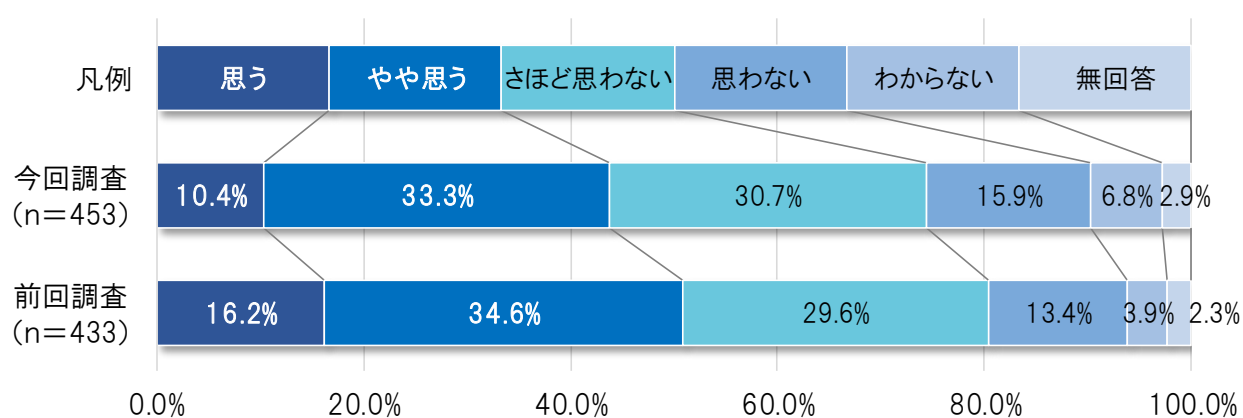
(2) 長柄町の印象や魅力等について

問 長柄町の印象についておたずねします。(それぞれ1つに○)

長柄町は「誇りや郷土愛」、「ふれあい」がある町とする人は4割強、一方、「個性」、「活気」があると思う人は1割強～1割弱

長柄町の印象について、「誇りや郷土愛がある」「ふれあいのある町」「個性のある町」「活気のある町」と思うかの4項目について質問しました。

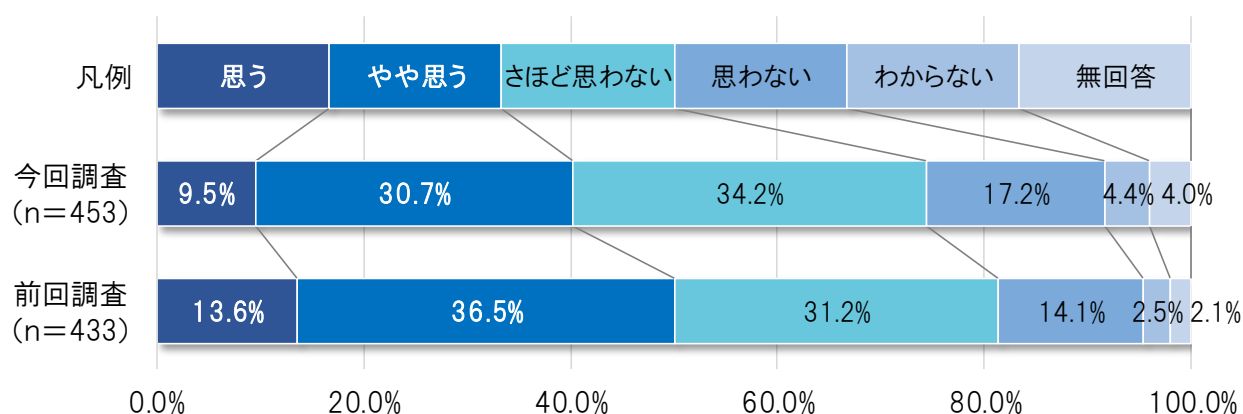
・ 誇りや郷土愛がある（思う 43.7%・思わない 46.6%）



「誇りや郷土愛がある」については、「思う」と「やや思う」を合わせた「思う」とした人の割合は 43.7%となっています。一方、「さほど思わない」と「思わない」を合わせた「思わない」とした人の割合は 46.6%となっており、思わない人の割合が若干高くなっています。

前回調査と比べると、「思う」とする回答割合が低下し、「思わない」とする回答割合が高まっています。

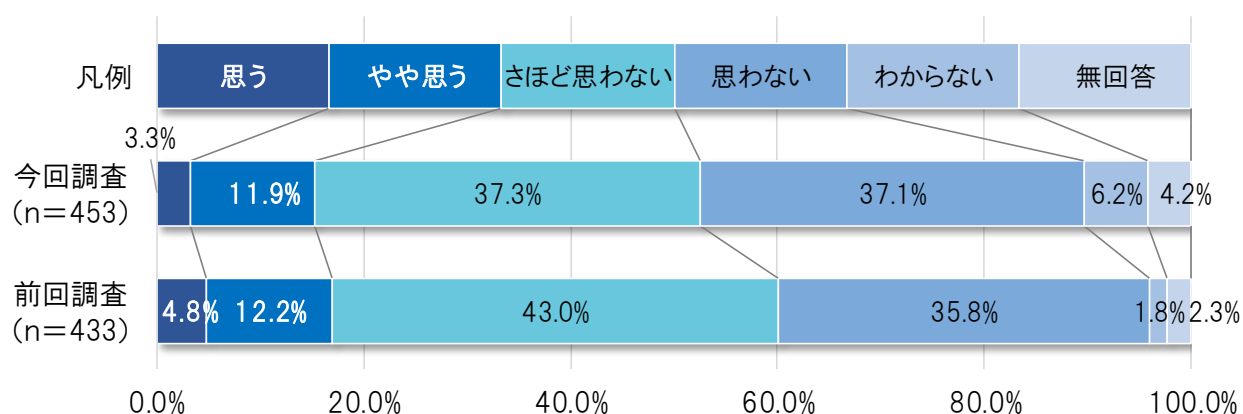
・ ふれあいのある町（思う 40.2%・思わない 51.4%）



「ふれあいのある町」については、「思う」と「やや思う」を合わせた「思う」とした人の割合は 40.2%となっています。一方、「さほど思わない」と「思わない」を合わせた「思わない」とした人の割合は 51.4%となっており、思わない人の割合が高くなっています。

前回調査と比べると、「思う」とする回答割合が低下し、「思わない」とする回答割合が高まっています。

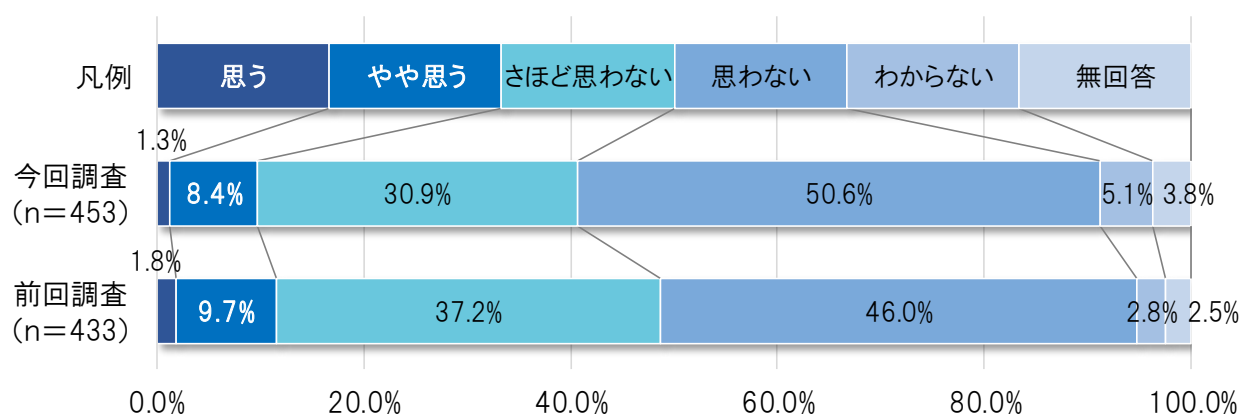
・ 個性のある町（思う 15.2%・思わない 74.4%）



「個性のある町」については、「思う」と「やや思う」を合わせた「思う」とした人の割合は 15.2%となっています。一方、「さほど思わない」と「思わない」を合わせた「思わない」とした人の割合は 74.4%となっており、思わない人の割合が高くなっています。

前回調査と比べると、「思う」と「思わない」とする回答割合がともに低下し、「わからない」と無回答の割合が高まっています。

。活気のある町（思う 9.7%・思わない 81.5%）

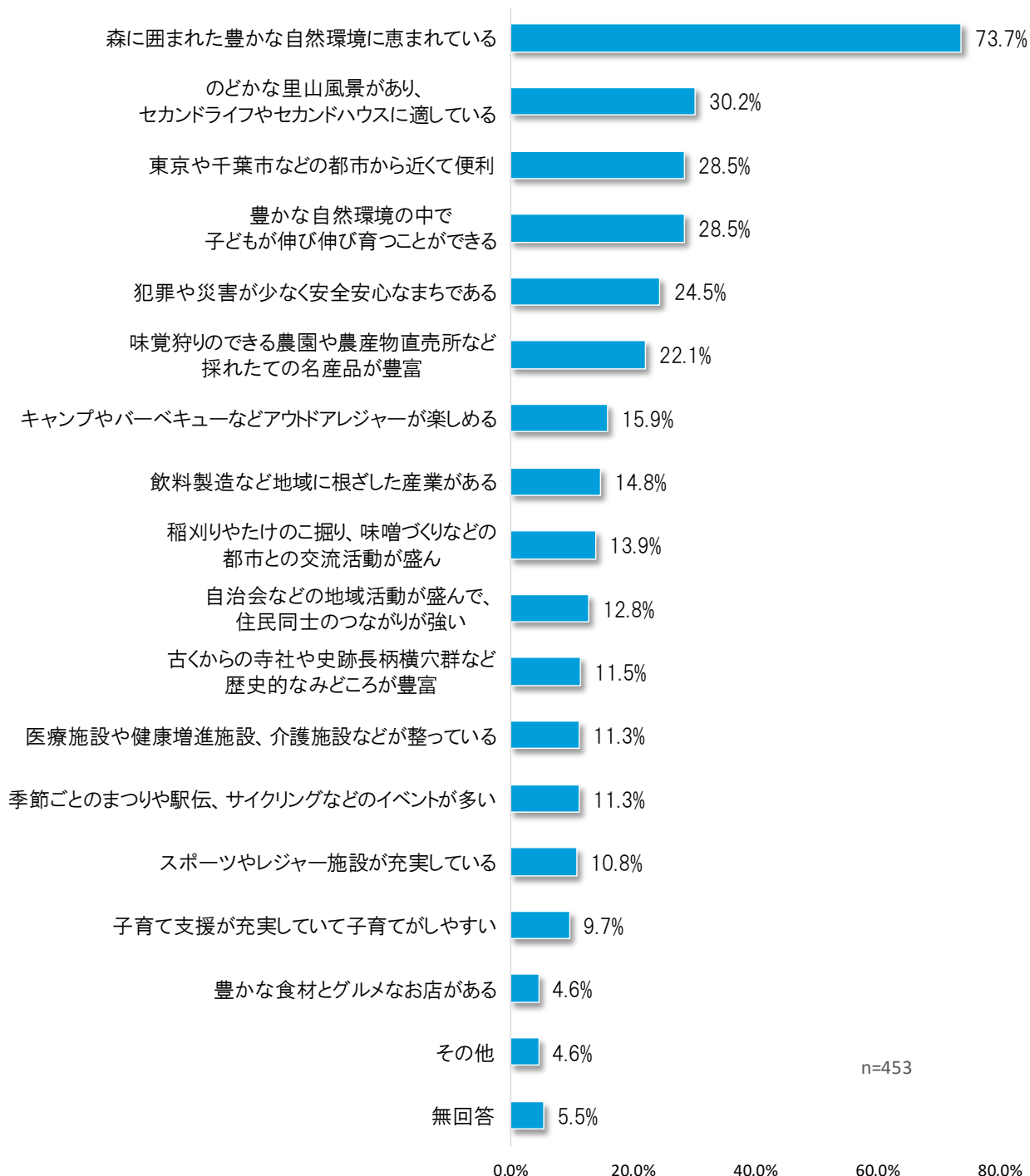


「活気のある町」については、「思う」と「やや思う」を合わせた「思う」とした人の割合は9.7%となっています。一方、「さほど思わない」と「思わない」を合わせた「思わない」とした人の割合は81.5%となっており、思わない人の割合が高くなっています。

前回調査と比べると、「思う」と「思わない」とする回答割合がともに低下し、「わからない」と無回答の割合が高まっています。

問 以下の項目の中で、あなたが長柄町の魅力だと感じられることを教えてください。
(あてあまるものすべてに○)

長柄町の魅力は「森に囲まれた豊かな自然環境に恵まれている」が7割強

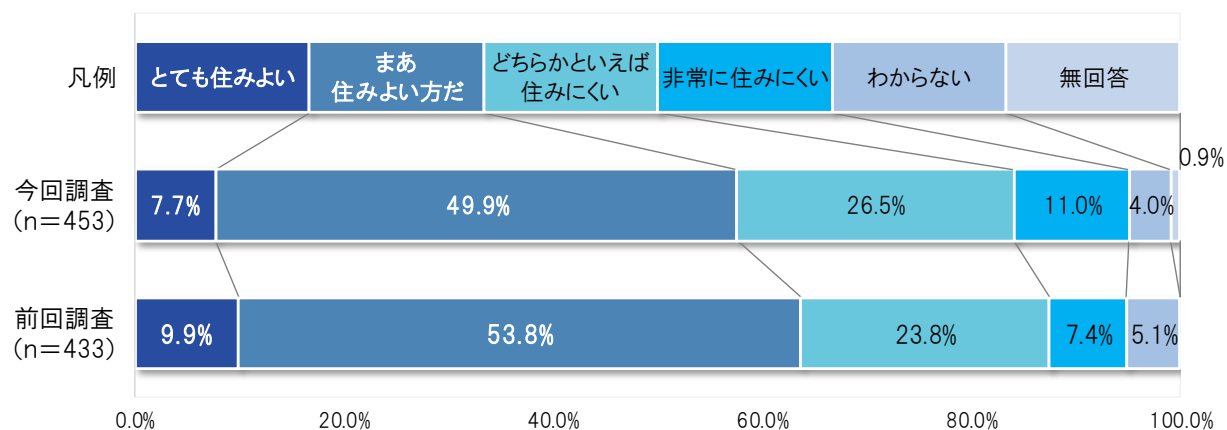


長柄町の魅力だと感じらるることについては、「森に囲まれた豊かな自然環境に恵まれている」が73.7%で最も高くなっています。

(3) 長柄町の住みごちや定住意向について

問 長柄町の住みごちはいかがですか。(1つに○)

「住みよい」は6割弱



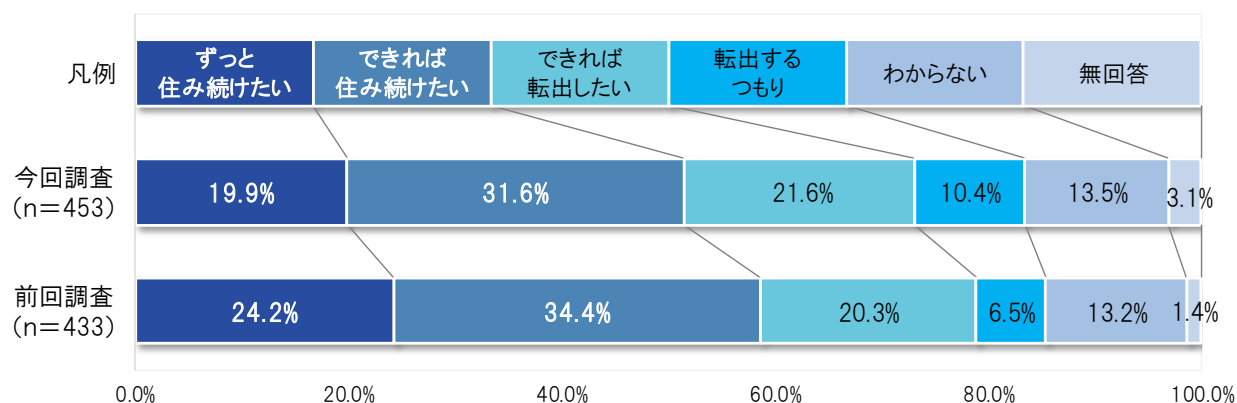
長柄町の住みごちについては、「とても住みよい」が7.7%、「まあ住みよい方だ」が49.9%で、合わせて57.6%が「住みよい」としています。

一方、「どちらかといえば住みにくい」は26.5%、「非常に住みにくい」は11.0%で、合わせて37.5%が「住みにくい」としています。

前回調査と比べると、「住みよい」とする回答割合が低下し、「住みにくい」とする回答割合が高まっています。

問 あなたは将来も長柄町に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

「住み続けたい」は5割強、転出意向を持つ人は3割強



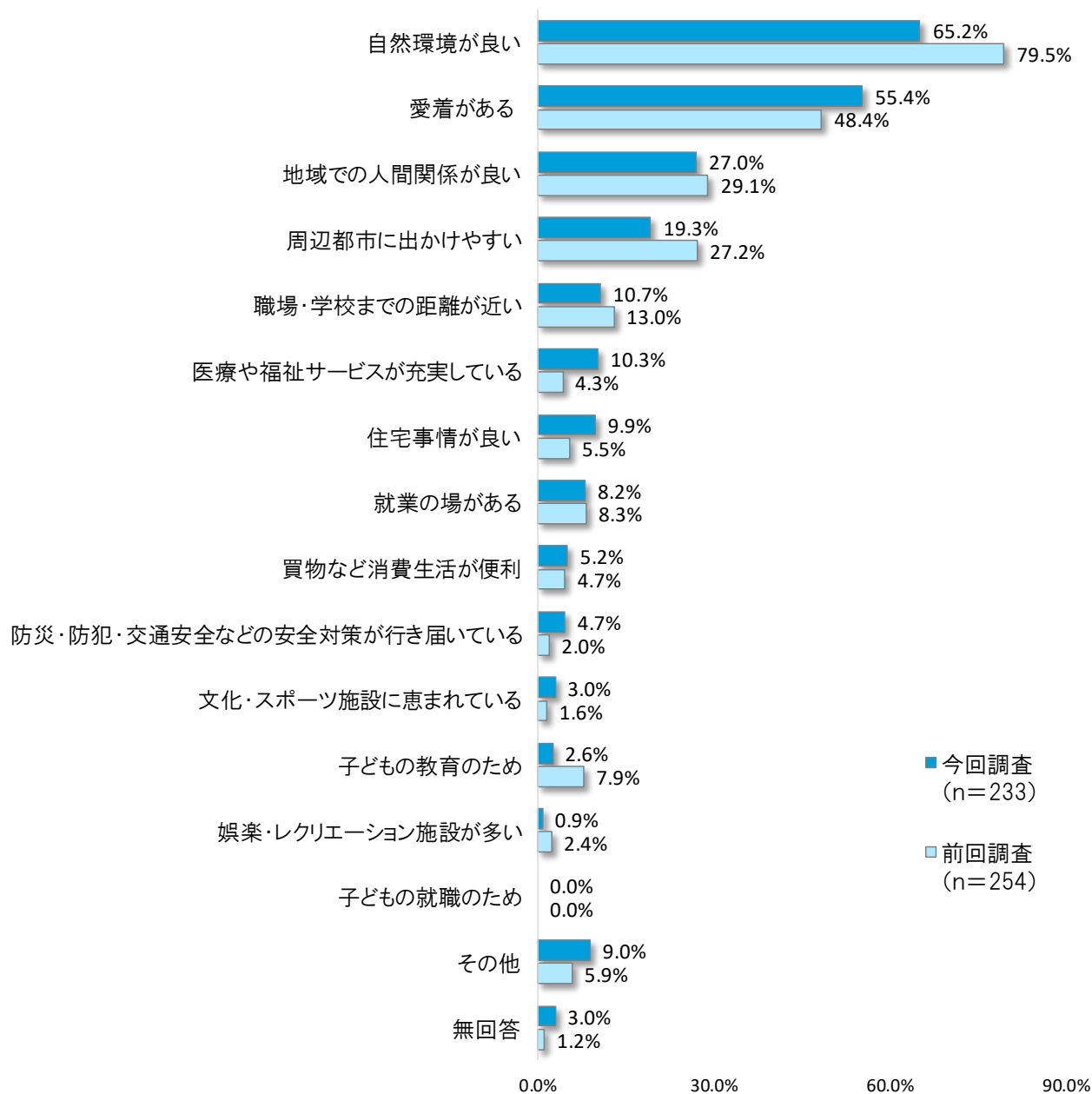
将来も長柄町に住み続けたいかをたずねたところ、「ずっと住み続けたい」は19.9%、「できれば住み続けたい」は31.6%となっており、合わせて51.5%が「住み続けたい」とする定住意向を持っています。

一方、「できれば転出したい」は21.6%、「転出するつもり」は10.4%で、合わせると転出意向を持つ人の割合は32.0%となります。

前回調査と比べると、定住意向を示す人の割合が低下し、転出意向を示す人の回答割合が高まっています。

問 「ずっと住みたい」「できれば住みたい」と答えた方におたずねします。
その理由は何ですか。(〇は3つまで)

住みたい理由は、「自然環境が良い」が6割強、「愛着がある」が5割強

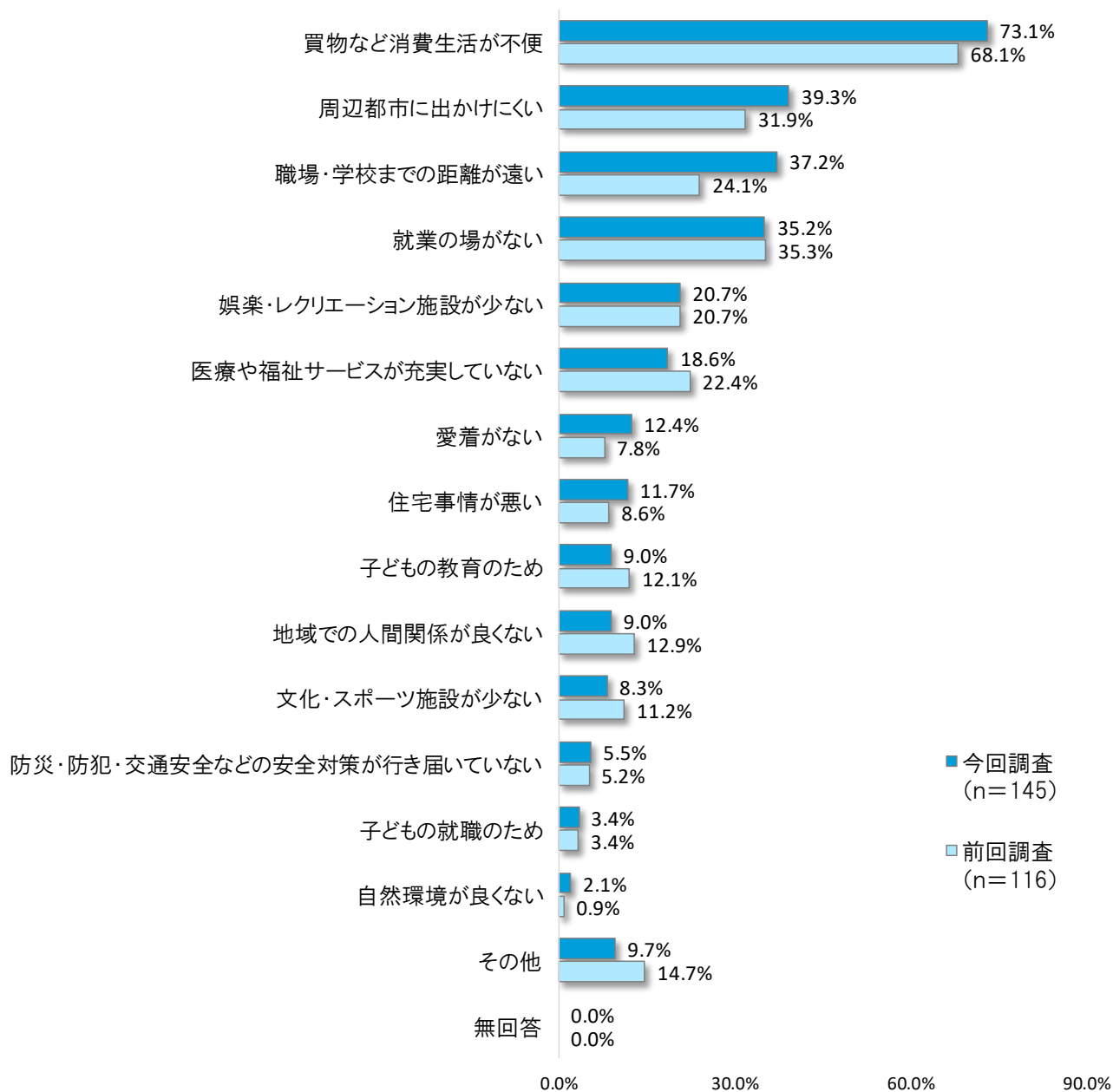


将来も長柄町に住みたいかの設問で「ずっと住みたい」と「できれば住みたい」と答えた人に、その理由をたずねたところ「自然環境がよい」が 65.2%で最も高く、次いで、「愛着がある」が 55.4%、「地域での人間関係が良い」が 27.0%となっています。

前回調査と比べると、上位の5項目は同様となっています。

問「できれば転出したい」「転出するつもり」と答えた方におたずねします。
その理由は何ですか。(〇は3つまで)

転出したい理由は、「買物など消費生活が不便」が7割強



将来も長柄町に住み続けたいかの設問で「できれば転出したい」と「転出するつもり」と答えた人に、その理由をたずねたところ「買物など消費生活が不便」が73.1%で最も高く、次いで、「周辺都市に出かけにくい」が39.3%、「職場・学校までの距離が遠い」が37.2%、「就業の場がない」が35.2%となっています。

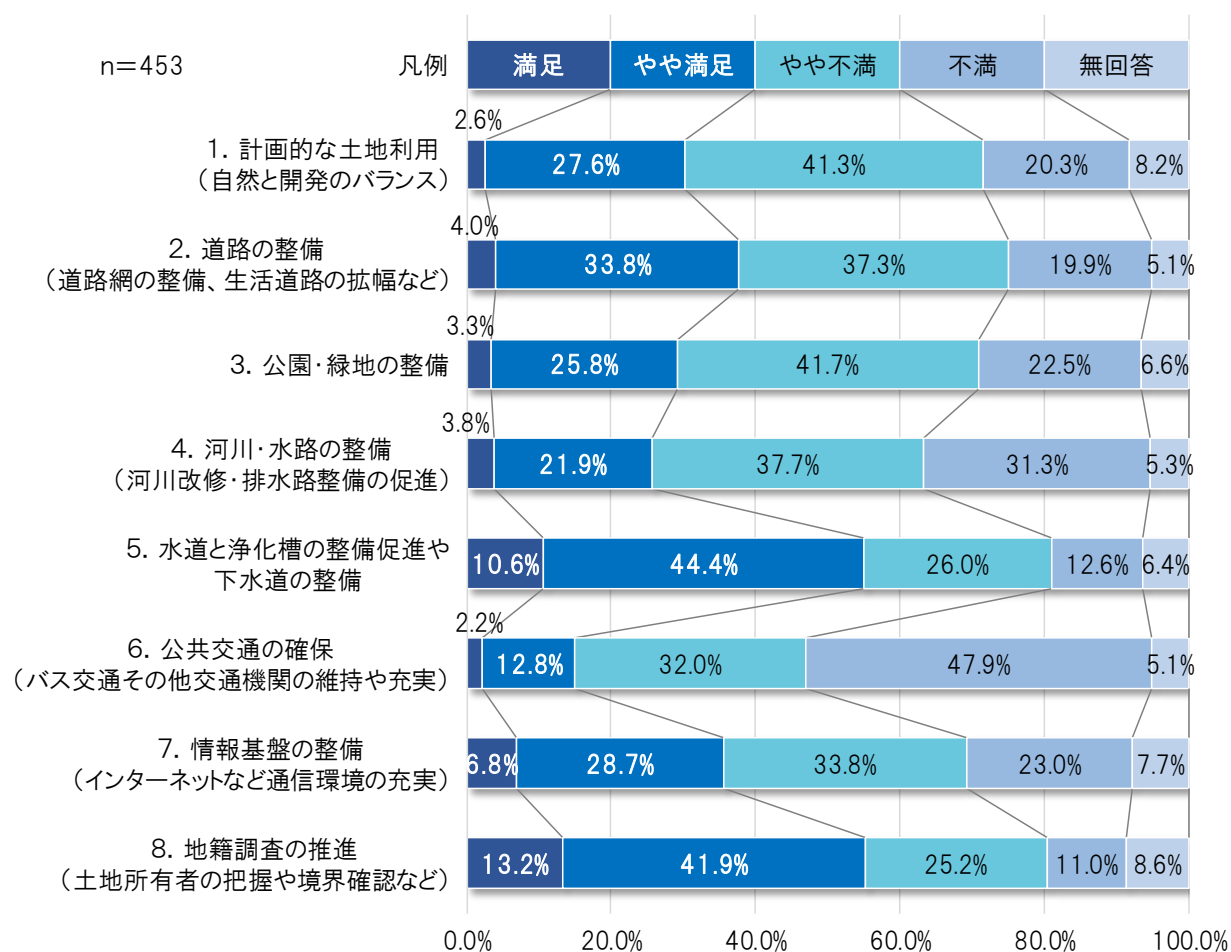
前回調査では、「買物など消費生活が不便」に次いで、「就業の場がない」、「周辺都市に出かけにくい」となっていました。

(4) 町の施策について

問 次のようなことについて、日々の暮らしの中でどのように感じていますか。
(それぞれ1つに○)

■ 基盤の整備

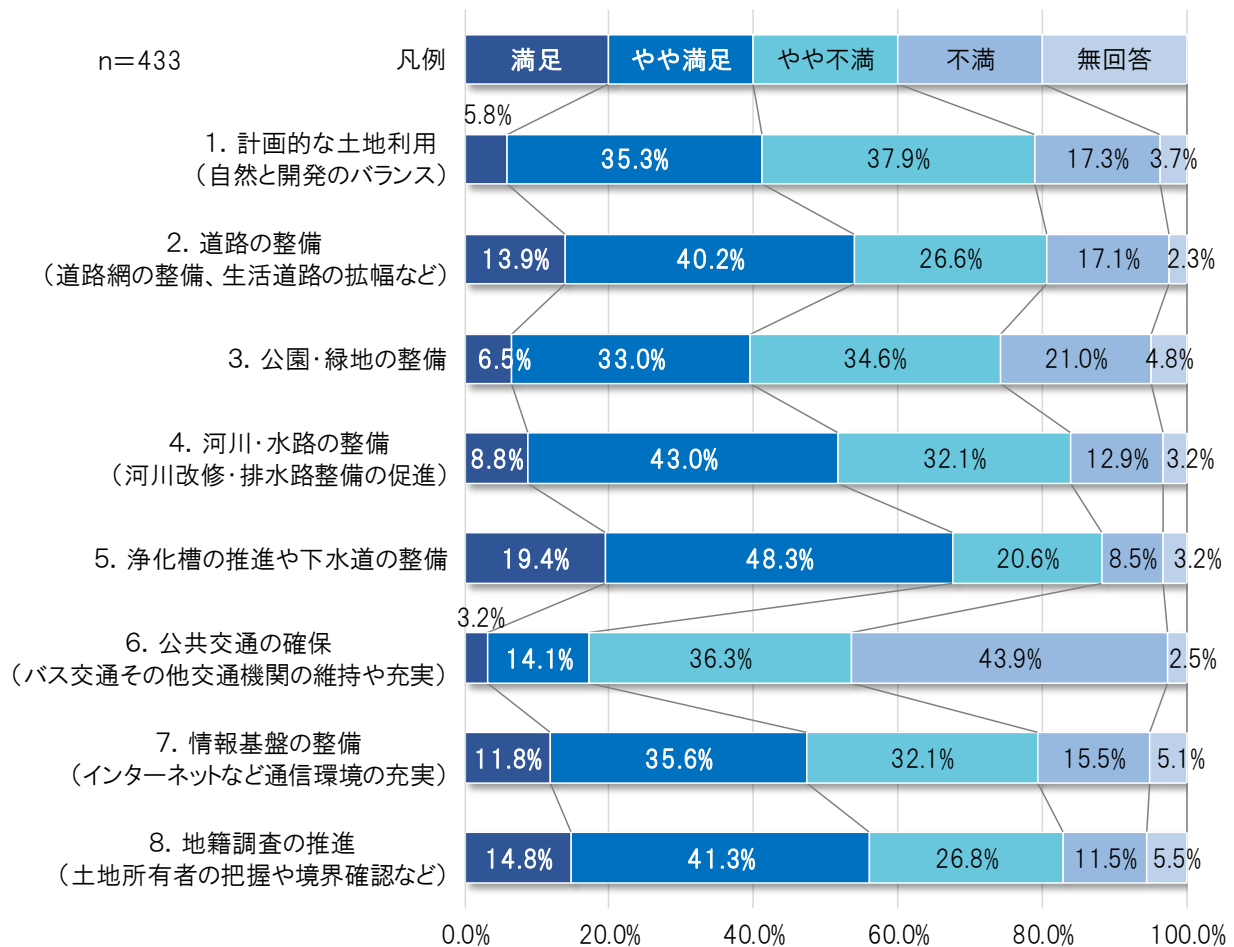
「地籍調査の推進」と「上下水道の整備」は満足度高く、「公共交通の確保」は満足度が低く



町の施策のうち、基盤整備において、「満足」と「やや満足」を合計した満足とする割合は、「8. 地籍調査の推進（土地所有者の把握や境界確認など）」が 55.1%で最も高く、次いで、「5. 水道と浄化槽の整備促進や下水道の整備」が 55.0%となっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた不満とする割合は、「6. 公共交通の確保（バス交通その他交通機関の維持や充実）」が 79.9%で最も高くなっています。

【参考】基盤の整備（前回調査の結果）

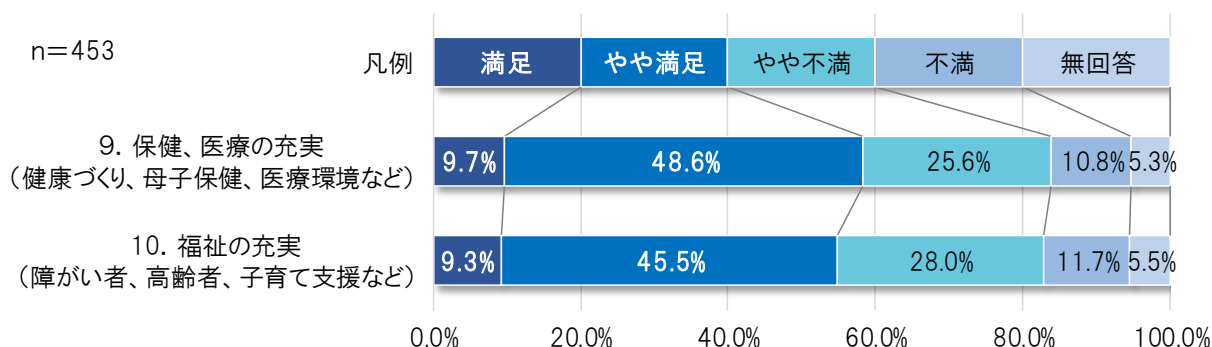


前回調査では、基盤整備において、「満足」と「やや満足」を合計した満足とする割合は、「5. 浄化槽の推進や下水道の整備」が67.7%で最も高く、次いで、「8. 地籍調査の推進（土地所有者の把握や境界確認など）」が56.1%、「2. 道路の整備（道路網の整備、生活道路の拡幅など）」が54.1%となっていました。地籍調査と上下水道は今回調査でも満足度の高い分野となっていますが、「4. 河川・水路の整備（河川改修・排水路整備の促進）」について、前回調査では「満足」と「やや満足」を合計した満足とする割合が51.8%でしたが、今回調査では、25.7%に低下しています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた不満とする割合は、「6. 公共交通の確保（バス交通その他交通機関の維持や充実）」が80.2%で最も高くなっており、今回調査と同様の結果となっています。

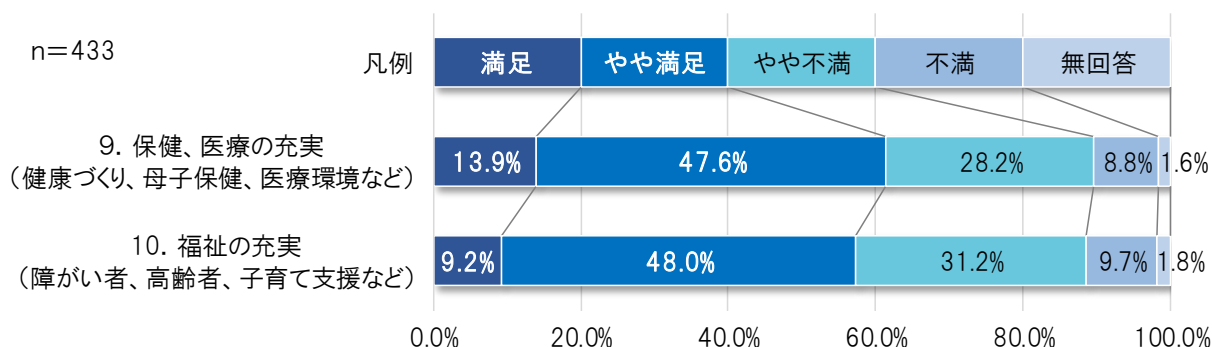
■ 健康・福祉

健康・福祉分野は5割強～6割弱が満足



健康・福祉の分野において、「満足」と「やや満足」を合計した満足とする割合は、「9. 保健、医療の充実（健康づくり、母子保健、医療環境など）」が58.3%、「10. 福祉の充実（障がい者、高齢者、子育て支援など）」が54.8%で、6割弱から5割強が満足としています。

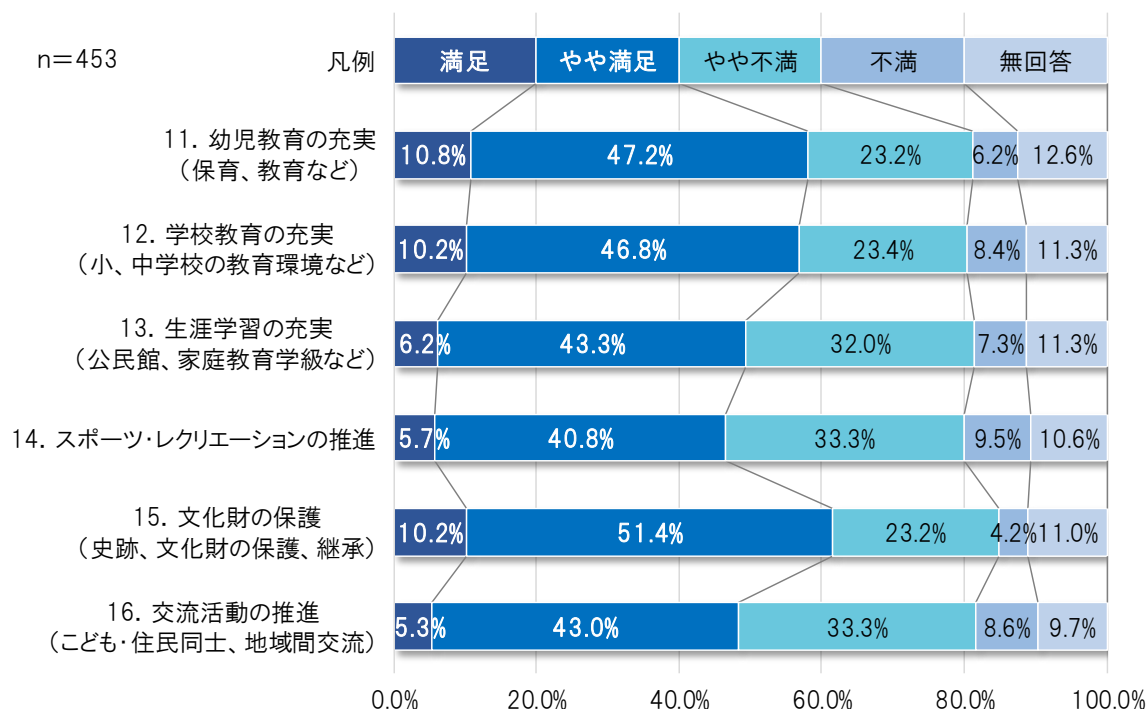
【参考】健康・福祉（前回調査の結果）



健康・福祉の分野について、前回調査でもほぼ同様の評価傾向となっています。

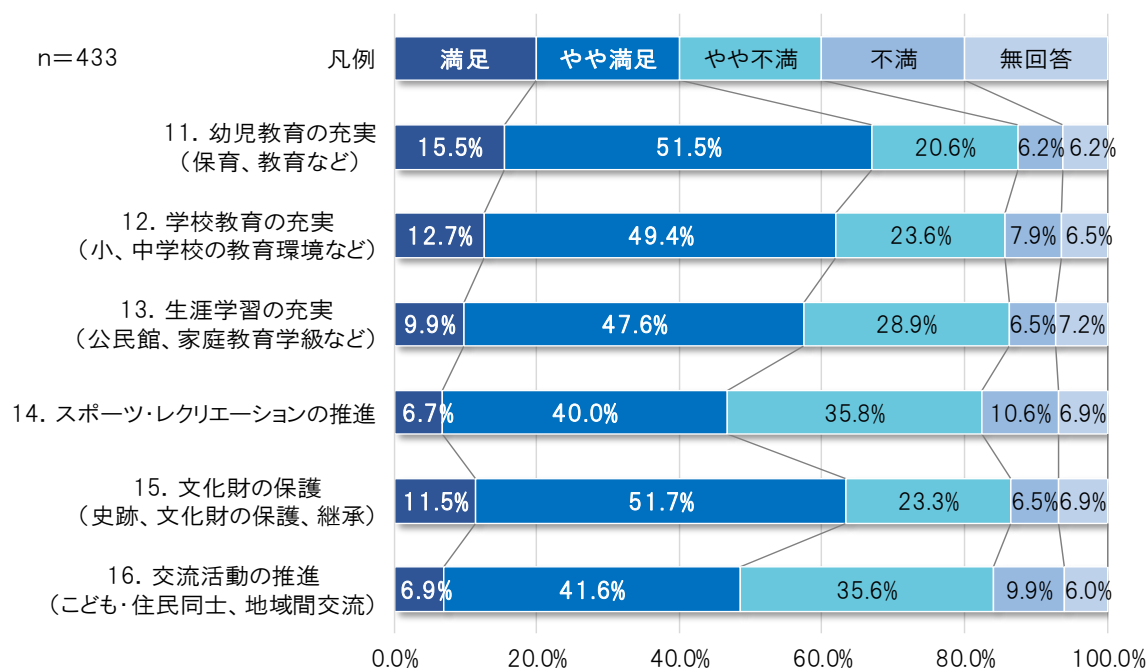
■ 教育・文化

教育・文化の分野は5割弱～6割強が満足



教育・文化の分野において、「満足」と「やや満足」を合計した満足とする割合は、5割弱から6割強となっており、各分野ともに、「やや不満」と「不満」を合わせた不満とする割合を上回っています。

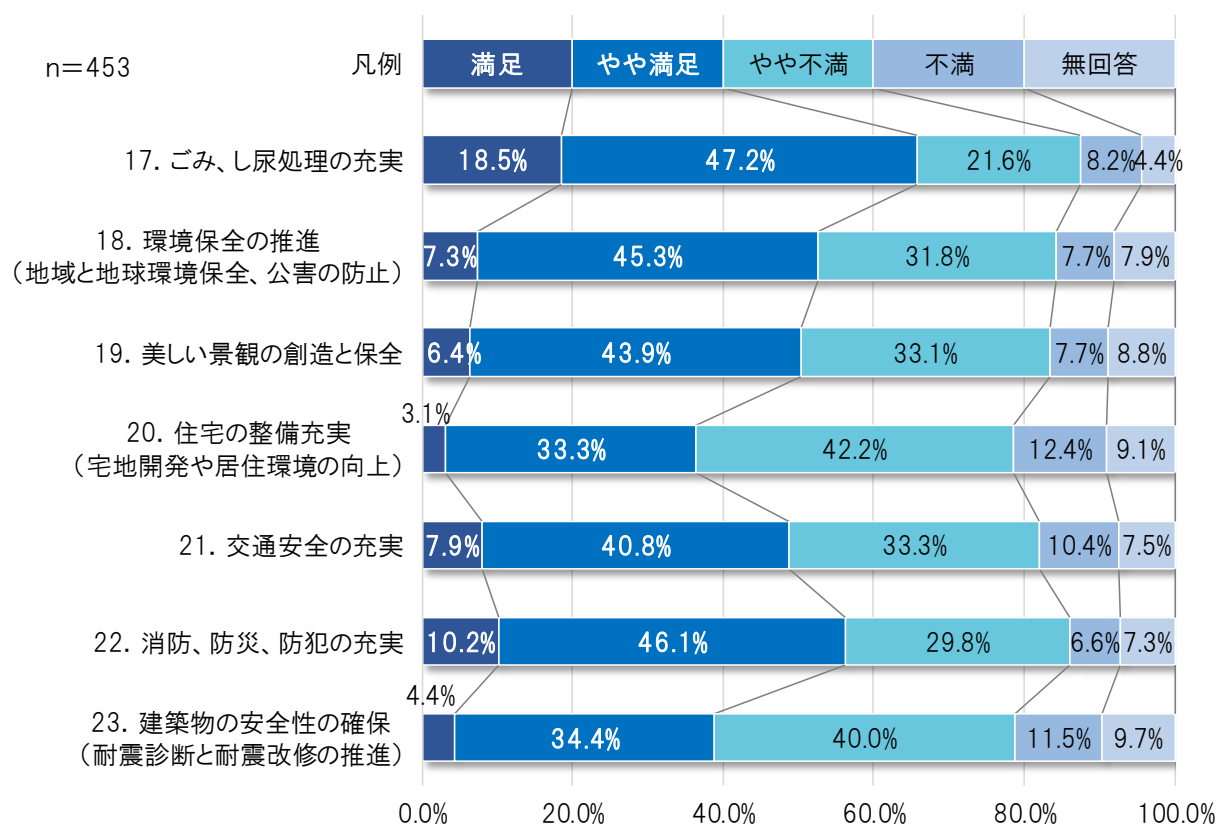
【参考】教育・文化（前回調査の結果）



健康・福祉の分野について、前回調査でもほぼ同様の評価傾向となっています。

■ 生活環境の整備

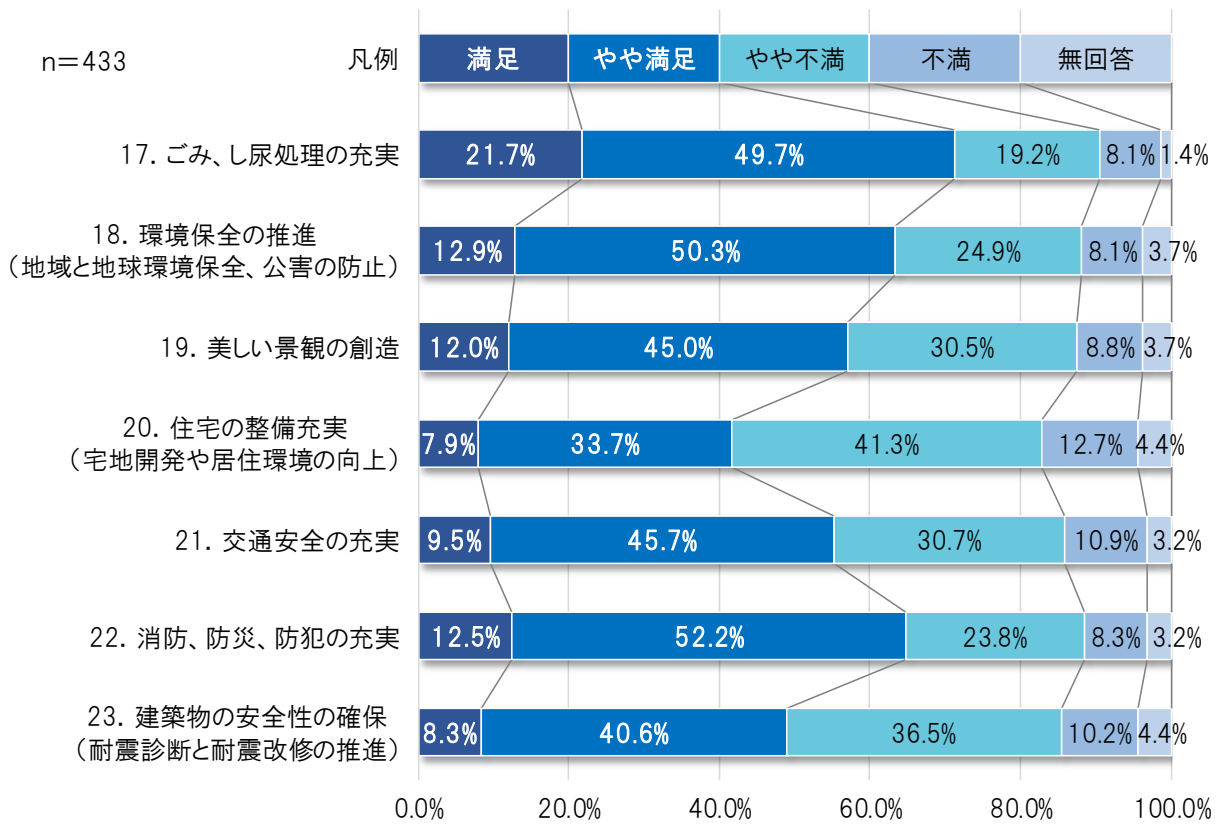
「ごみ、し尿処理の充実」の満足度が高く、「住宅の整備充実」の満足度が低い



生活環境の整備において、「満足」と「やや満足」を合計した満足とする割合は、「17. ごみ、し尿処理の充実」が 65.7%で最も高くなっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた不満とする割合は、「20. 住宅の整備充実（宅地開発や居住環境の向上）」が 54.6%で最も高くなっています。

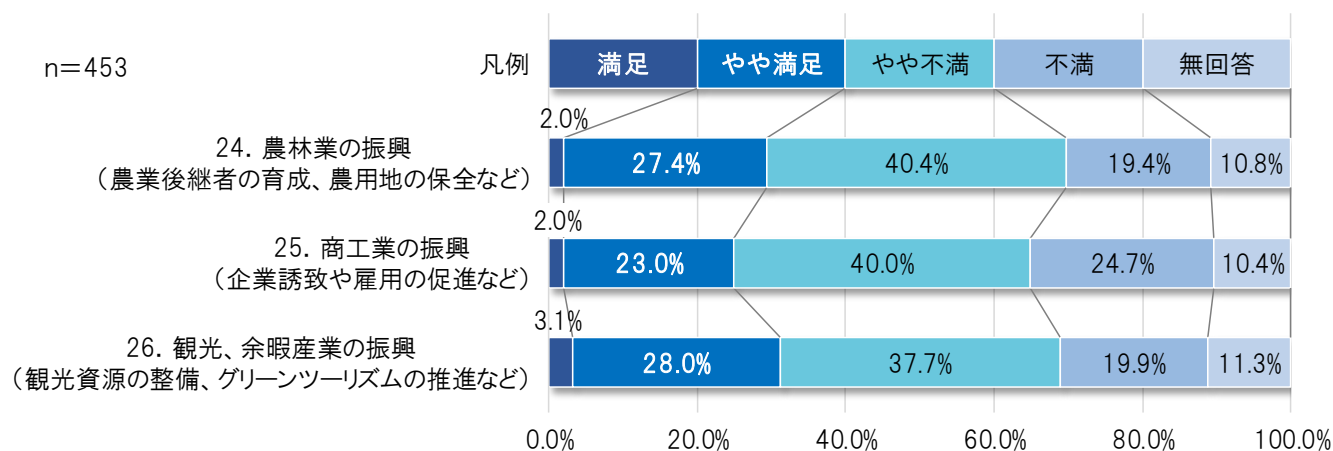
【参考】生活環境の整備（前回調査の結果）



生活環境の整備の分野について、前回調査でもほぼ同様の評価傾向となっています。

■ 産業の振興

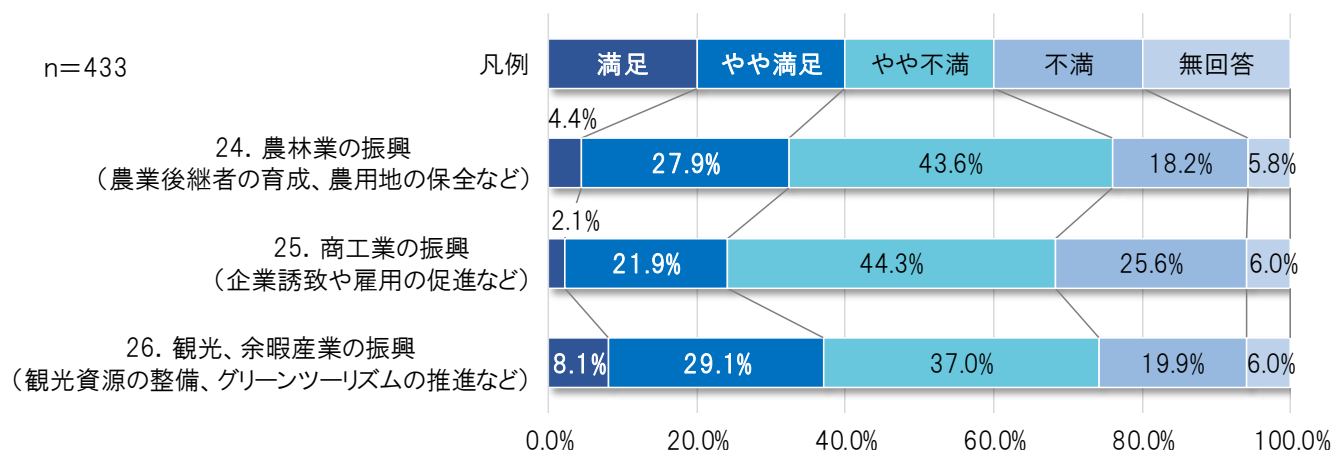
産業の振興は満足度が低い



産業の振興の各分野において、「満足」と「やや満足」を合計した満足とする割合は、3割弱から3割強となっています。

一方、各分野ともに、「やや不満」と「不満」を合わせた不満とする割合が6割弱から7割弱となり、満足とする割合を上回っています。

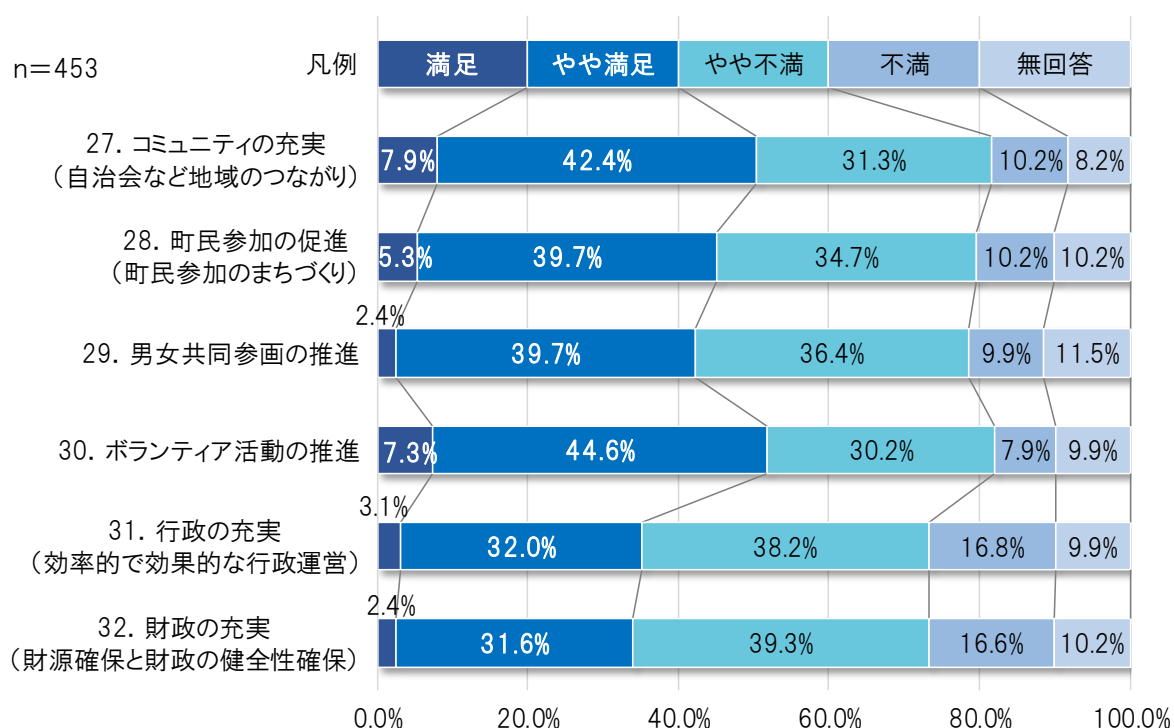
【参考】産業の振興（前回調査の結果）



産業振興の分野について、前回調査でもほぼ同様の評価傾向となっています。

■ 地域・協働

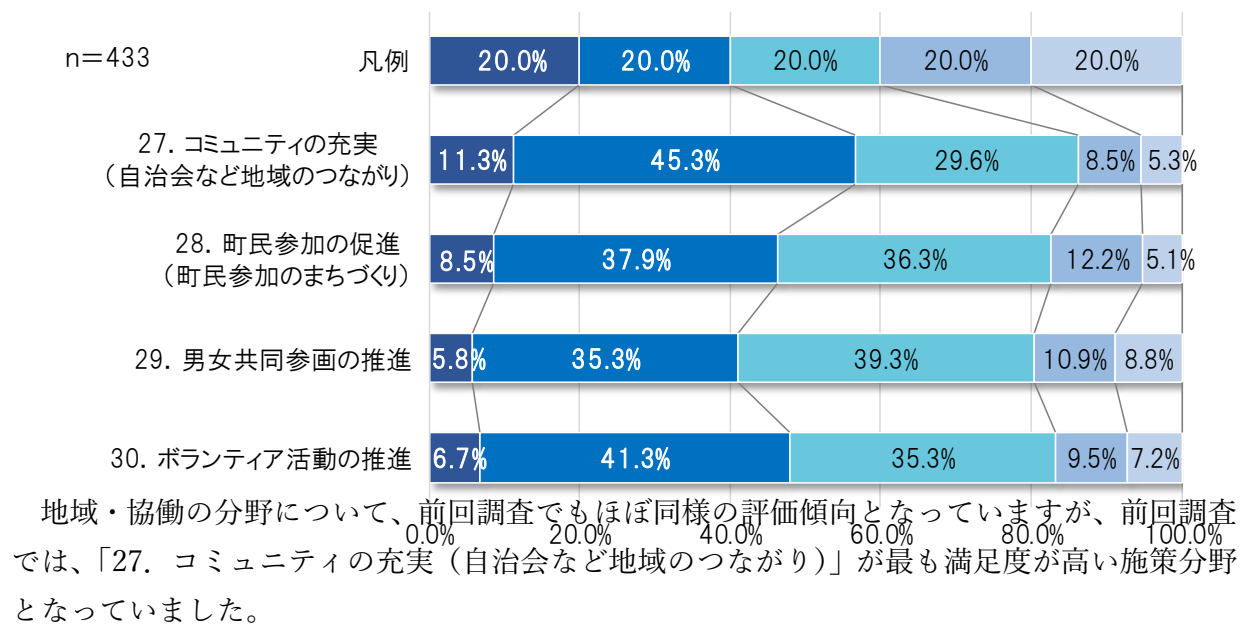
「ボランティア活動の推進」の満足度が高く、「財政の充実」の満足度が低い



地域・協働の分野において、「満足」と「やや満足」を合計した満足とする割合は、「30. ボランティア活動の推進」が51.9%で最も高く、次いで、「27. コミュニティの充実（自治会など地域のつながり）」が50.3%となっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた不満とする割合は、「財政の充実（財源確保と財政の健全性確保）」が55.9%で最も高く、次いで、「31. 行政の充実（効率的で効果的な行政運営）」が55.0%となっています。

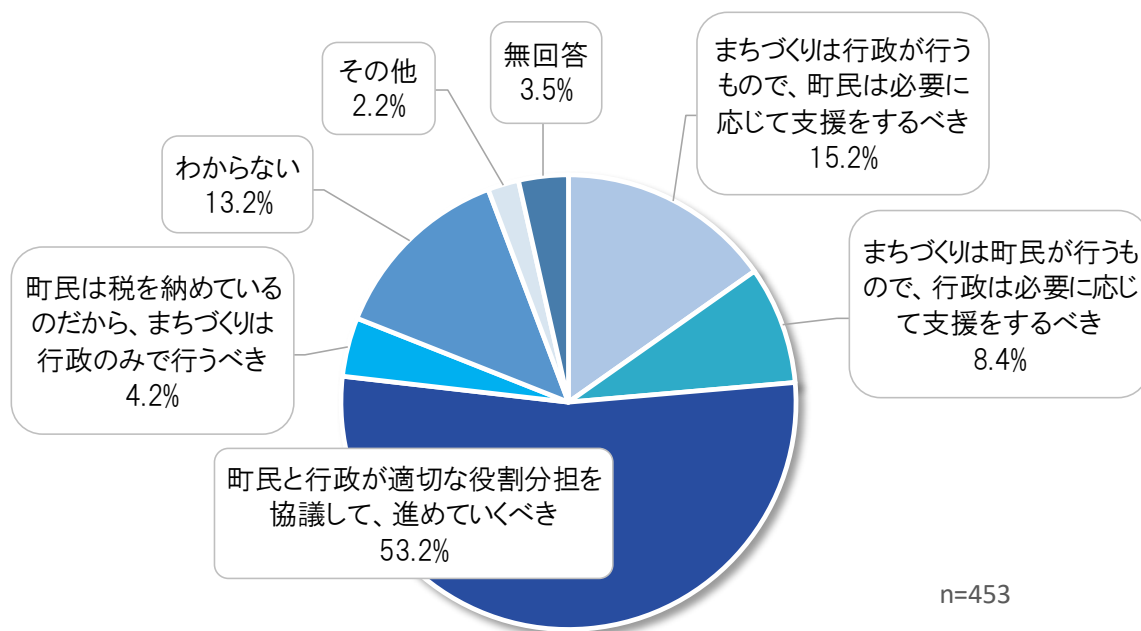
【参考】地域・協働（前回調査の結果）



(5) これからのまちづくりについて

問 これからのまちづくりは、行政と町民の役割分担を検討していくことが求められています。あなたの考えに近いものはどれですか。(1つに○)

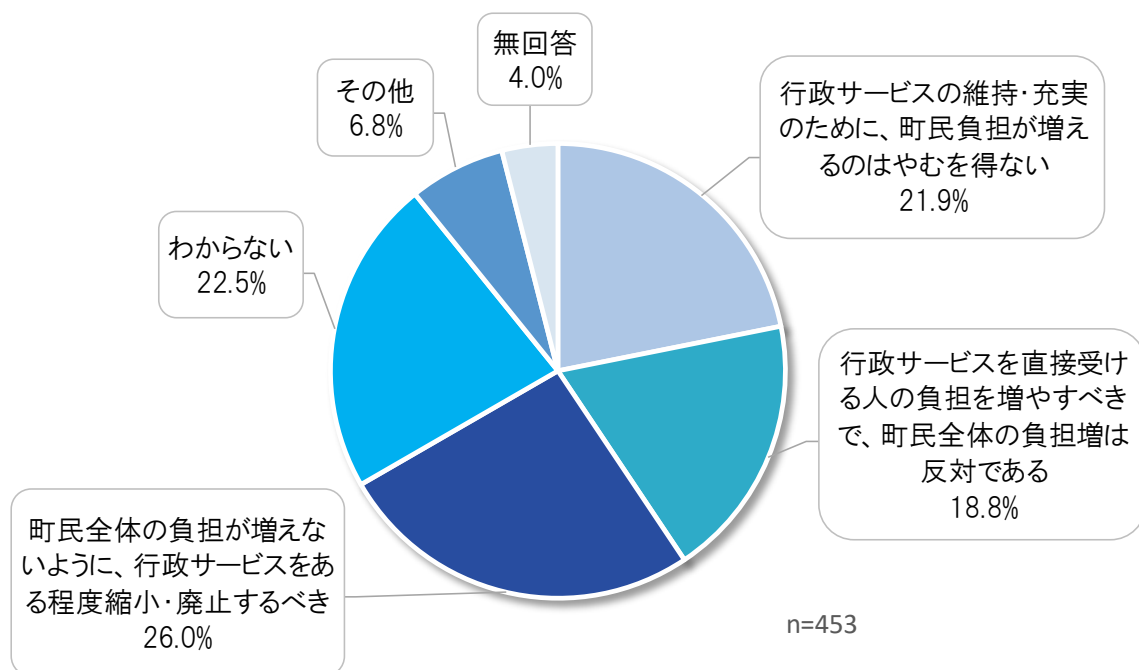
まちづくりは「町民と行政が適切な役割分担を協議して、進めていくべき」が高い



これからのまちづくりにおける行政と町民の役割分担については、「町民と行政が適切な役割分担を協議して、進めていくべき」が53.2%で最も高くなっています。

問 今後、町の人口減少や厳しい財政状況が見込まれる中、行政運営を継続していくためには、町民の費用負担に影響が及ぶことが考えられます。行政サービスと町民負担のあり方について、どのように考えていますか。(1つに○)

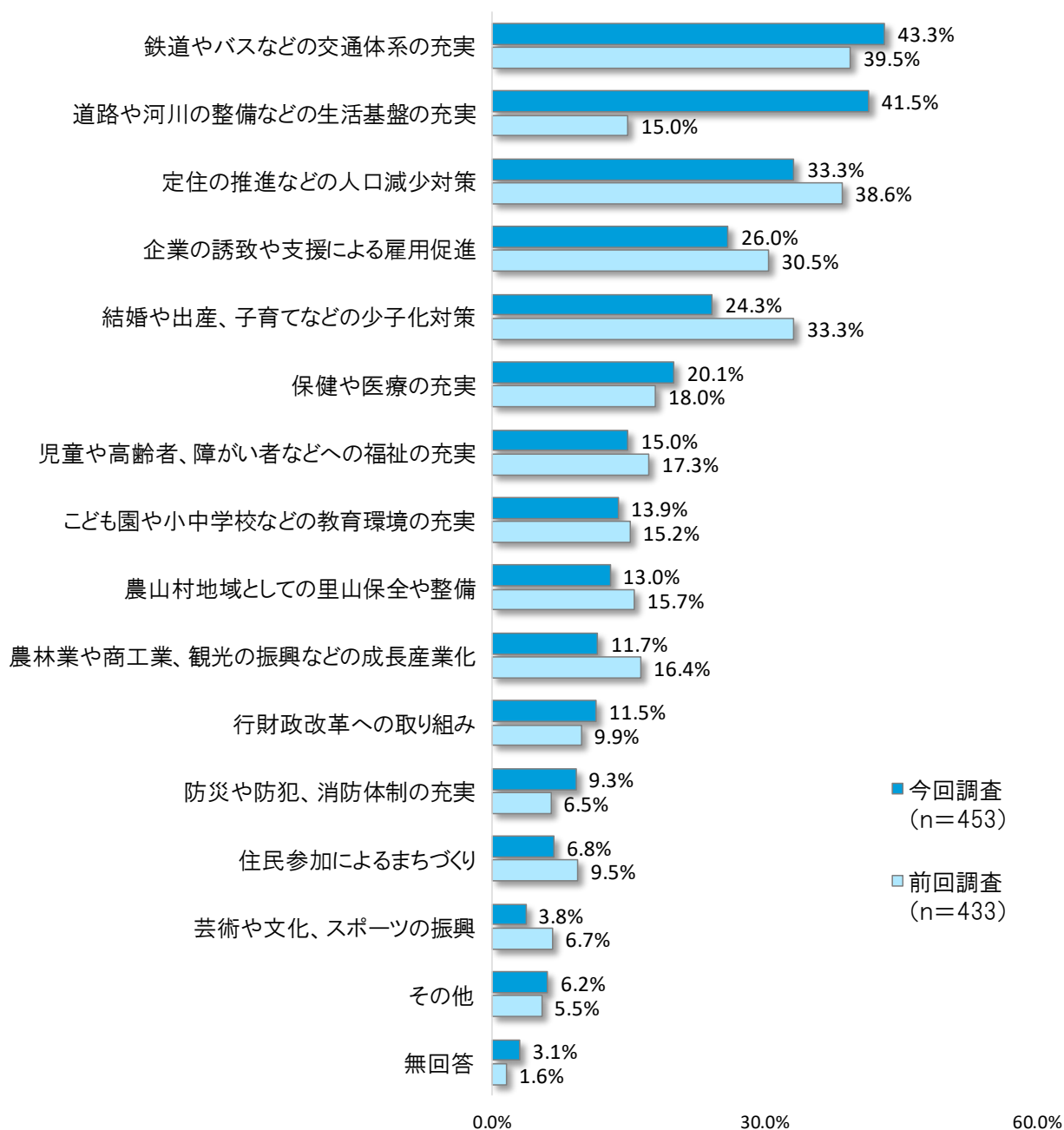
行政運営の継続のため「行政サービスをある程度縮小・廃止すべき」が高い



今後の行政サービスと町民負担のあり方については、「町民全体の負担が増えないように、行政サービスをある程度縮小・廃止すべき」が26.0%で最も高く、次いで、「わからない」が22.5%、「行政サービスの維持・充実のために、町民負担が増えるのはやむを得ない」が21.9%となっており、意見が分かれています。

問 いま、長柄町が推し進めるべきだと思うものは何ですか。(〇は3つまで)

いま、推し進めるべきことは「交通体系の充実」や「道路や河川の整備」が高い

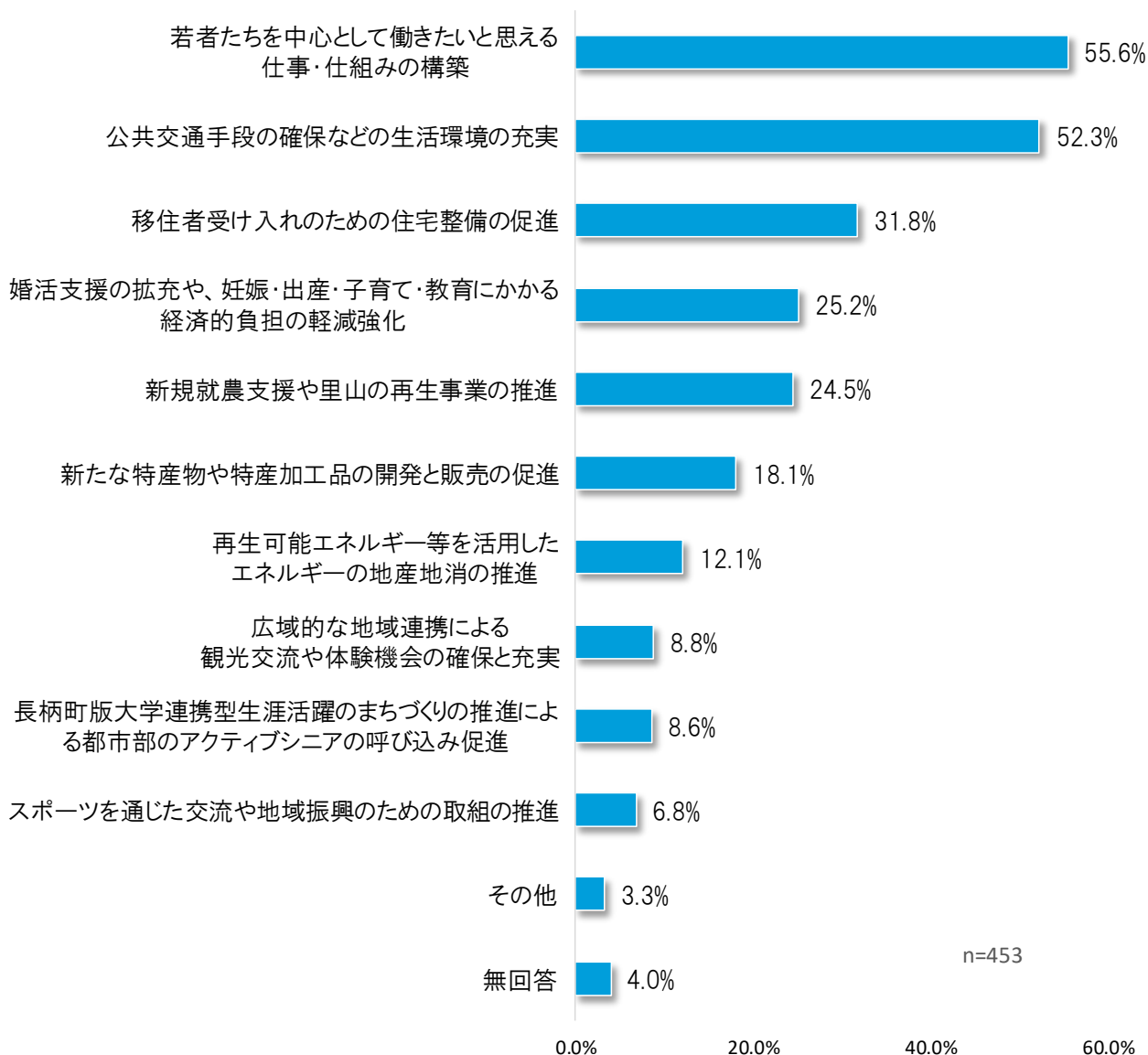


いま、町が推し進めるべき事項については、「鉄道やバスなどの交通体系の充実」が 43.3% で最も高く、次いで、「道路や河川の整備などの生活基盤の充実」が 41.5%、「定住の推進などの人口減少対策」が 33.3%となっています。

前回調査では、「鉄道やバスなどの交通体系の充実」に次いで、「定住の推進などの人口減少対策」、「結婚や出産、子育てなどの少子化対策」の順となっていました。前回調査で 10 番目の「道路や河川の整備などの生活基盤の充実」が今回調査では 2 番目となっています。

問 長柄町では、引き続き地方創生に取り組んでいきます。今後、まちの活性化のために必要だと思う主な取組は何だと思いますか。(〇は3つまで)

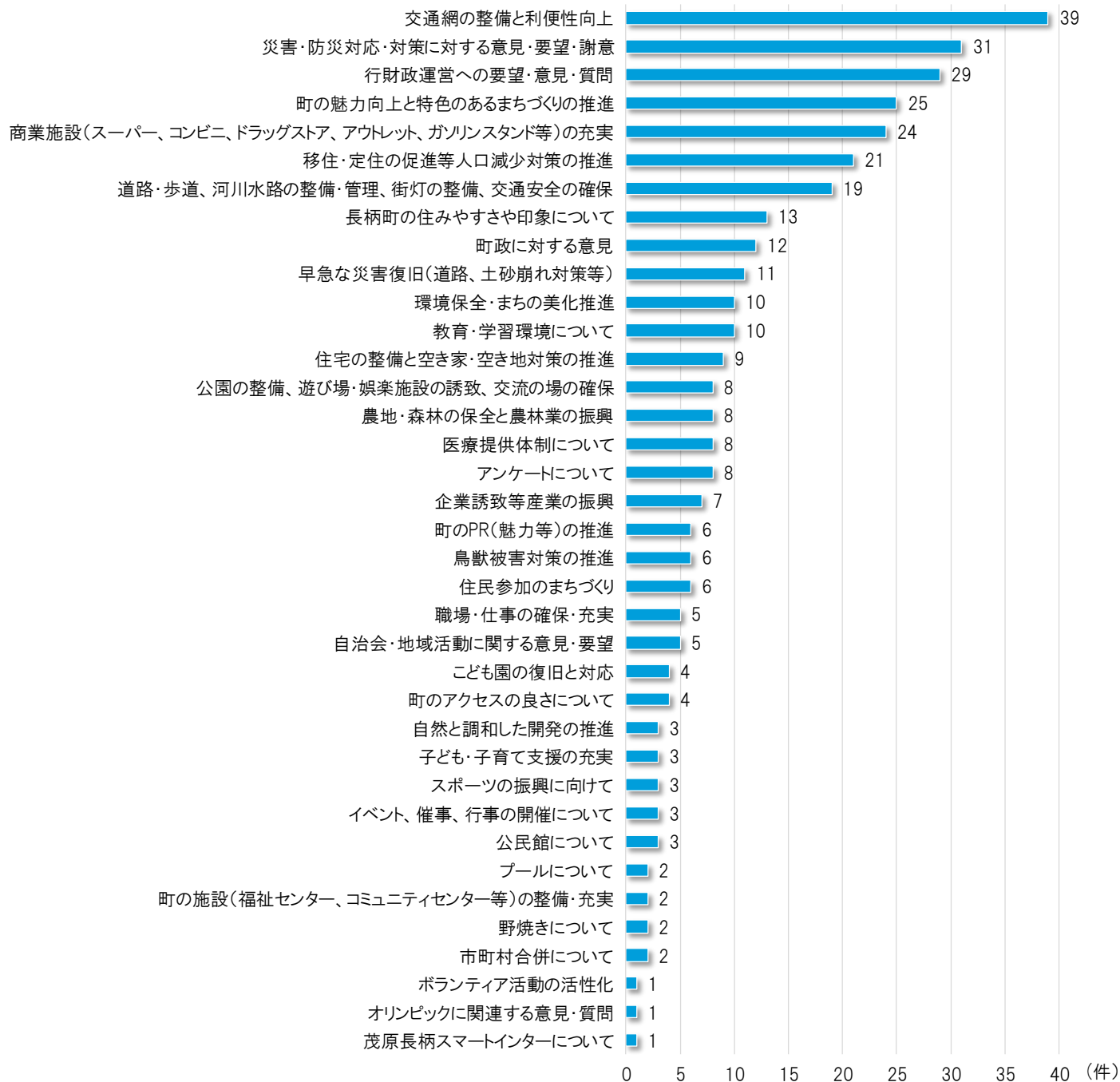
町の活性化には「働きたいと思える仕事・仕組みの構築」や「公共交通手段の確保」が高い



地方創生の取組において、今後の町の活性化のために必要だと思う取組については、「若者たちを中心として働きたいと思える仕事・仕組みの構築」が 55.6%で最も高く、次いで、「公共交通手段の確保などの生活環境の充実」が 52.3%、「移住者受け入れのための住宅整備の促進」が 31.8%となっています。

問 長柄町のまちづくりについて、また町政に関するご意見、ご要望などご自由にお書きください。

「交通網の整備と利便性の向上」に関する意見、要望が最も多い



まちづくり等に関する意見については、180 人の回答者から合計 354 件の意見、要望等がありました。

「交通網の整備と利便性向上」に関する意見等が最も多く、次いで、「災害・防災対応・対策に対する意見・要望」、「行財政運営への要望・意見・質問」、「町の魅力向上と特色のあるまち

づくりの推進」、「商業施設（スーパー、コンビニ、ドラッグストア、アウトレット、ガソリンスタンド等）の充実」に関する意見等が多くなっています。

・ **車が無いと移動が不便**

交通網の整備と利便性の向上については「これから免許返納したときの交通の便、1日に何回か茂原駅までの便があれば助かる」「車がないと移動が不便。バスの本数が少ない」「駅があったら通学や通勤に便利だと思う。また、町外転出を防止できると思う」などの意見、要望がありました。

・ **防災、減災の取り組み強化を**

災害・防災対応・対策に対する意見・要望については「水害などないように河川、水路の整備してほしい」「大雨で崩れた道を早急に直さないと、千葉方面に行く道が全部片側通行で不便」「今回の災害での対応の遅さ、情報提供の遅さ」「防災無線の活用」「温暖化の影響により気候が変化してきており、自然災害が増加する傾向に対して、防災、減災の取り組みを強化し対策を考え実行していただきたい」などの意見、要望がありました。

・ **迅速に対応してほしい**

行財政運営への要望・意見・質問については「町民からの要望に対して迅速に対応してほしい」「今後は人口も減っていくので職員の数を減らしてでも、住民の暮らしに寄り添う、人々にとって思いやりのある長柄町になってほしい」「災害があった時にもっと動いてほしい」「今の若い人たちが何を必要としているか声を聴いてほしい」「役場で書類手続きを行う際、待たされる時間が長い」などの意見、要望がありました。

・ **特色のある魅力的な町に**

町の魅力向上と特色のあるまちづくりの推進については「若者の定住推進、他からの移住推進など、まずは町民の増加を目指して」「放置されている竹林や農地を整備すれば長柄町はとも魅力のある町になると思う」「就職先を増やしたり、この町に来たい（住みたい）と思ってもらえるような魅力的な住環境を提供できるように」「千葉の中で1番目立たない感じの長柄町から特色のある魅力的な町になるように役場、町民共に力を合わせたい」「圏央道の長柄スマートインターが出来るのでその周辺（塩田病院～長柄中学校）を開発できないか」「長柄町の存在を知ってもらうためにも、“むつさわの道の駅”のような、大がかりな施設があってもよい」「長柄ダムの開放（有料で釣り）」「移住希望者ツアーなどの開催、支援、職場の確保。長柄町ブランド品の開発、推進、アンテナショップでの宣伝」などの意見、要望がありました。

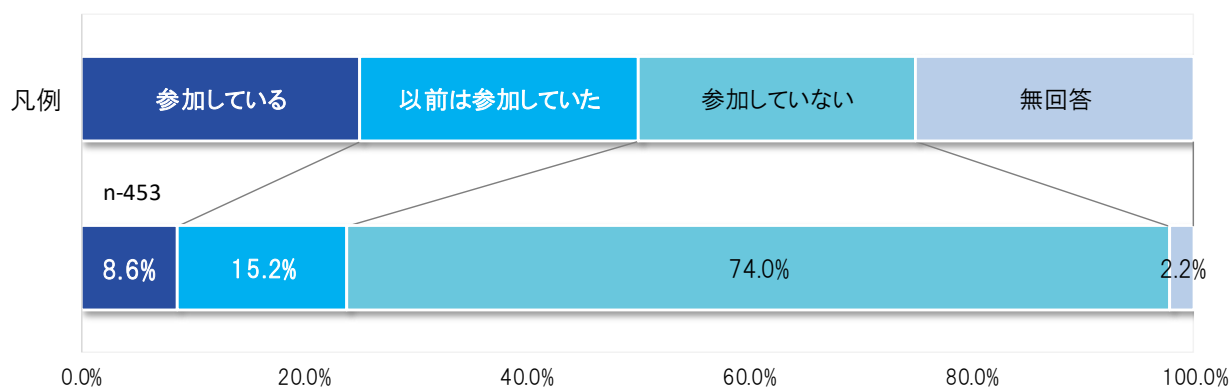
・ **店が少な過ぎる**

商業施設の充実については、「店が少なすぎる」との意見があり、具体的にはスーパー、コンビニ、ドラッグストア、アウトレット、ガソリンスタンド、飲食店等の設置・充実を求める意見、要望がありました。

(6) 趣味サークル・習い事について

問 あなたは町内の趣味サークル・習い事などに参加していますか。(1つに○)

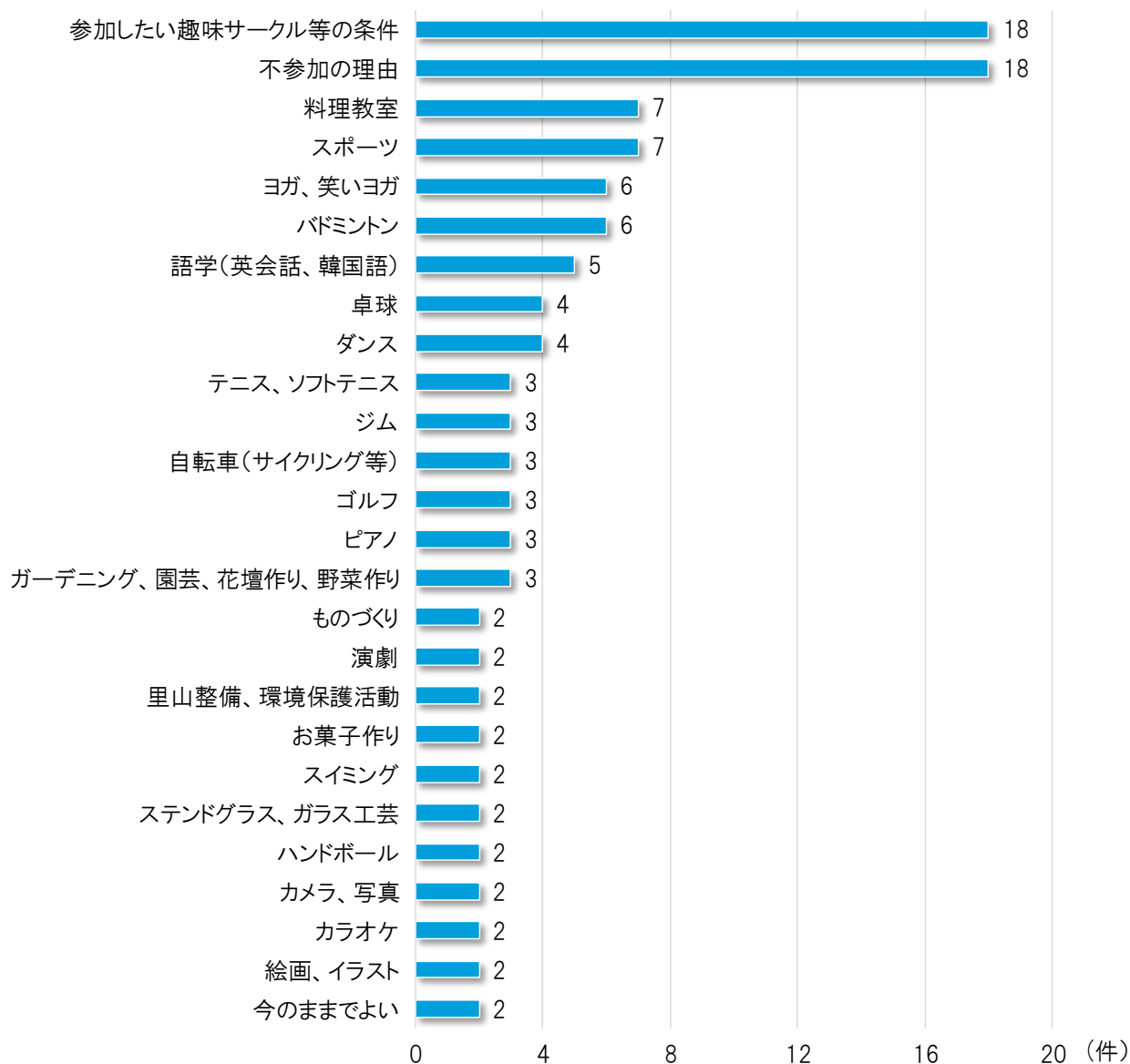
「参加していない」が 74.0%、「参加している」が 8.6%



町内の趣味サークル・習い事などへの参加状況は、「参加していない」が 74.0%で高く、次いで、「以前は参加していた」が 15.2%、「参加している」が 8.6%となっています。

問 どんな趣味サークル・習い事があれば参加したいと思いますか。ご自由にお書きください。

「料理教室」と「スポーツ」が多い



【1件ずつの意見】

フラダンス、民謡、老人の体操、3Dアート、手話、朗読、学習塾、弓道、茶道、習字、合気道、昔の生活、サバイバル、サバイバルゲーム、射撃、アーチェリー、ハンターの育成、吹き矢、TVゲーム、陶芸、寺社見学、バードウォッチング、着物のリフォーム、バスケットボール、サッカー、スノーボード、スキー、バレエ、ボクシング、絵てがみ、色彩心理、パソコン、プログラミング、スマホアプリ活用教室、音楽、編み物、アロマセラピー、ハーブ、木工、小物づくり、竹細工、そば打ち、バイクツーリング、麻雀、トランプ、ポッチャ、読み聞かせ、ボールプール、トランプリン、ブロック遊び、その他

どんな趣味サークル・習い事があれば参加したいと思うかについては、106 人の回答者から合計 166 件の意見、要望等がありました。

意見等では、「参加したい趣味サークル等の条件」と「不参加の理由」に関する記述が多くなっています。また、具体的な記述では「料理教室」「スポーツ」の記述が多くなっています。

- 自由な雰囲気のサークルを

参加したい趣味サークル等の条件については「参加が強制されない、自由な雰囲気のサークル」「体を動かす系 こども大人一緒にできるもの」「同年代の集まるものがあれば参加してみたい」「仕事をしながら参加できる時間のものがあるといい」などの記述がありました。

- 時間帯が合わない

不参加の理由については「参加したいが交通手段がない」「時間帯が合わない」「今は子育てや仕事で手いっぱい。将来は参加してみたい」などの記述がありました。

- ヨガ、バドミントン等も

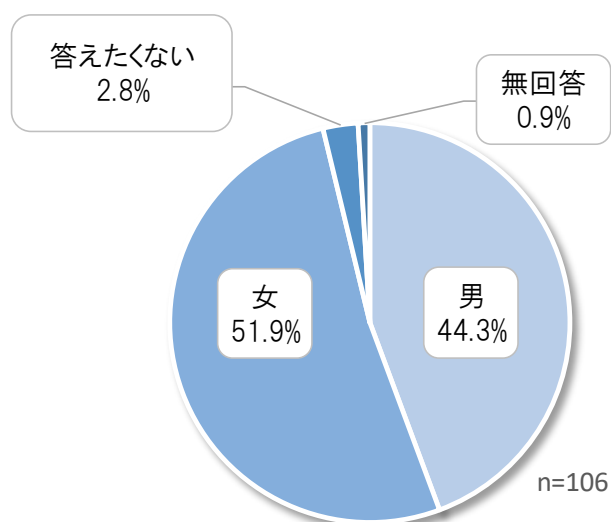
具体的な記述では「料理教室」「スポーツ」の他、「ヨガ、笑いヨガ」「バドミントン」「語学（英会話、韓国語）」「卓球」「ダンス」などの記述がありました。

2 中学生アンケート

(1) 回答者の属性

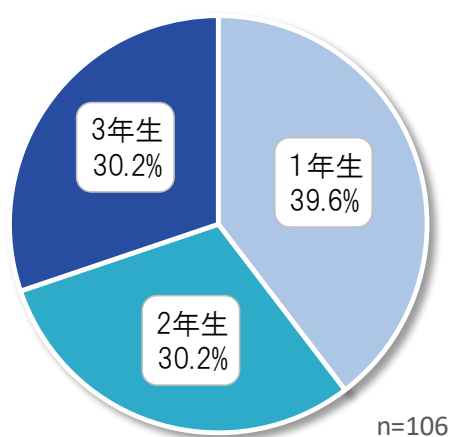
問 あなたの性別は次のうちどれですか。(1つに○)

アンケート回答者の性別は、男性が 44.3%、女性が 51.9%、答えたくないが 2.8%となっています。



問 あなたの学年は次のうちどれですか。(1つに○)

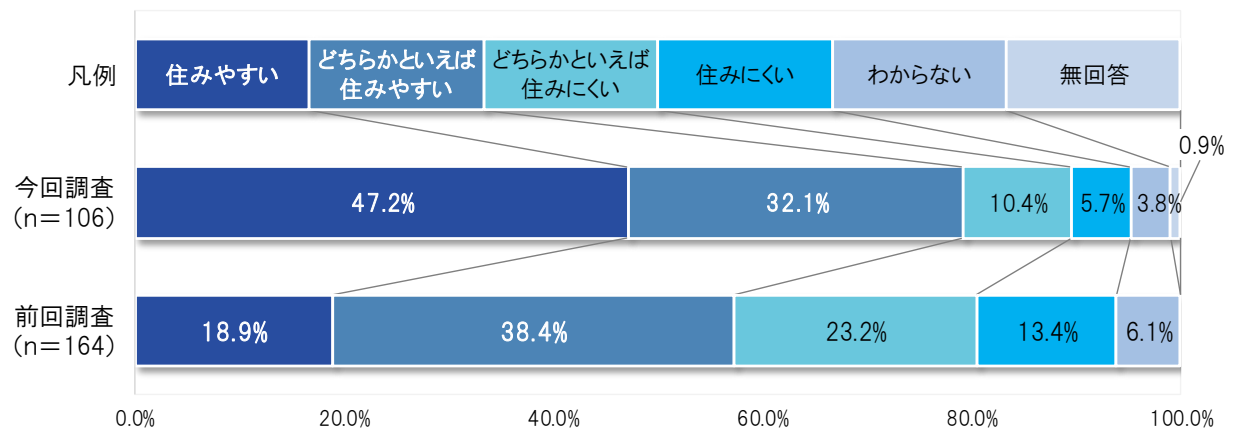
アンケート回答者の学年は、1年生が 39.6%で若干多くなっていますが、1年生から3年生まで各学年とも 30%台となっています。



(2) 長柄町の住みごこちや定住意向について

問 長柄町の住みごこちはいかがですか。(1つに○)

「住みやすい」は 8 割弱



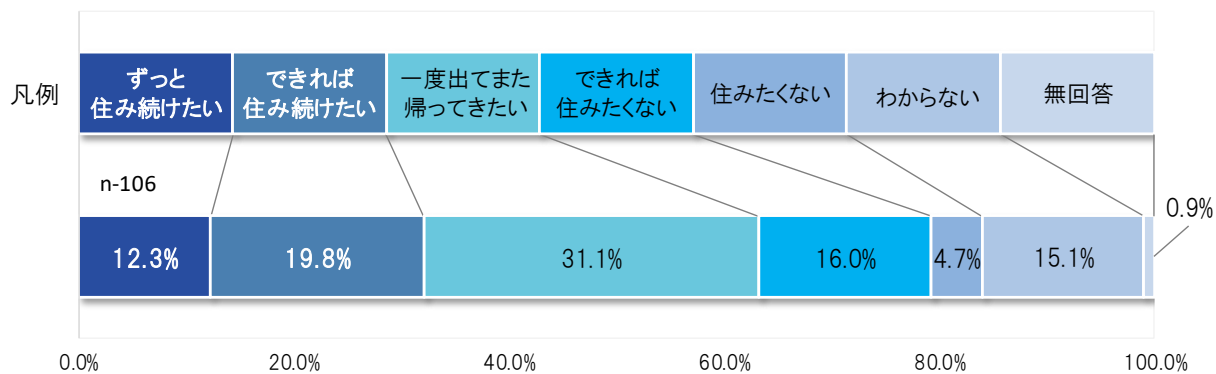
長柄町の住みごこちについては、「住みやすい」が 47.2%、「どちらかというと住みやすい」が 32.1%で、合わせて 79.3%が住みごこちがよいとしています。

一方、「どちらかというと住みにくい」は 10.4%、「住みにくい」は 5.7%で、合わせて 16.1%が住みにくいとしています。

前回調査と比べると、「住みやすい」との回答割合が 28.3 ポイント上昇するとともに、「どちらかというと住みにくい」と「住みにくい」とする回答割合が低下することで、住みごこちがよいとする回答割合が高まっています。

問 あなたは将来も長柄町に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

定住意向を持つ人の割合は 6 割強



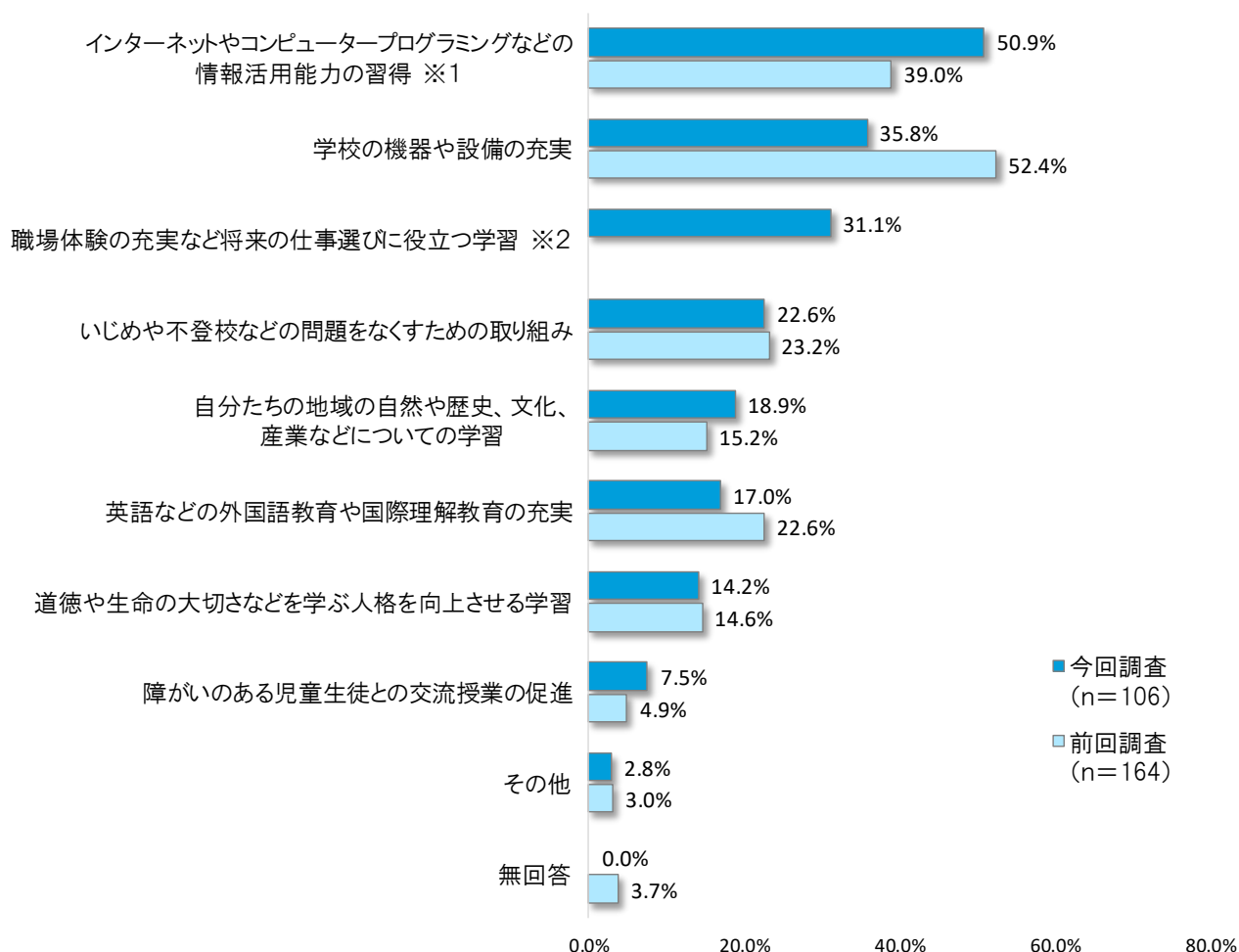
将来も長柄町に住み続けたいかをたずねたところ、「ずっと住み続けたい」は 12.3%、「できれば住み続けたい」は 19.8%、「一度出てまた帰ってきたい」は 31.1%となっており、合わせて 63.2%が「住み続けたい」とする定住意向を持っています。

一方、「できれば住みたくない」は 16.0%、「住みたくない」は 4.7%で、合わせて 20.7%が住みたくないとの意向を示しています。

(3) 学校教育で今後さらに力を入れてほしいことについて

問 学校教育について、今後さらに力を入れてほしいことは、どれですか。
(〇は2つまで)

「情報活用能力の習得」が高い



※1：前回調査では「インターネットやコンピューターなどの情報活用能力の習得」との選択肢でした

※2：前回調査では設定されていなかった選択肢です

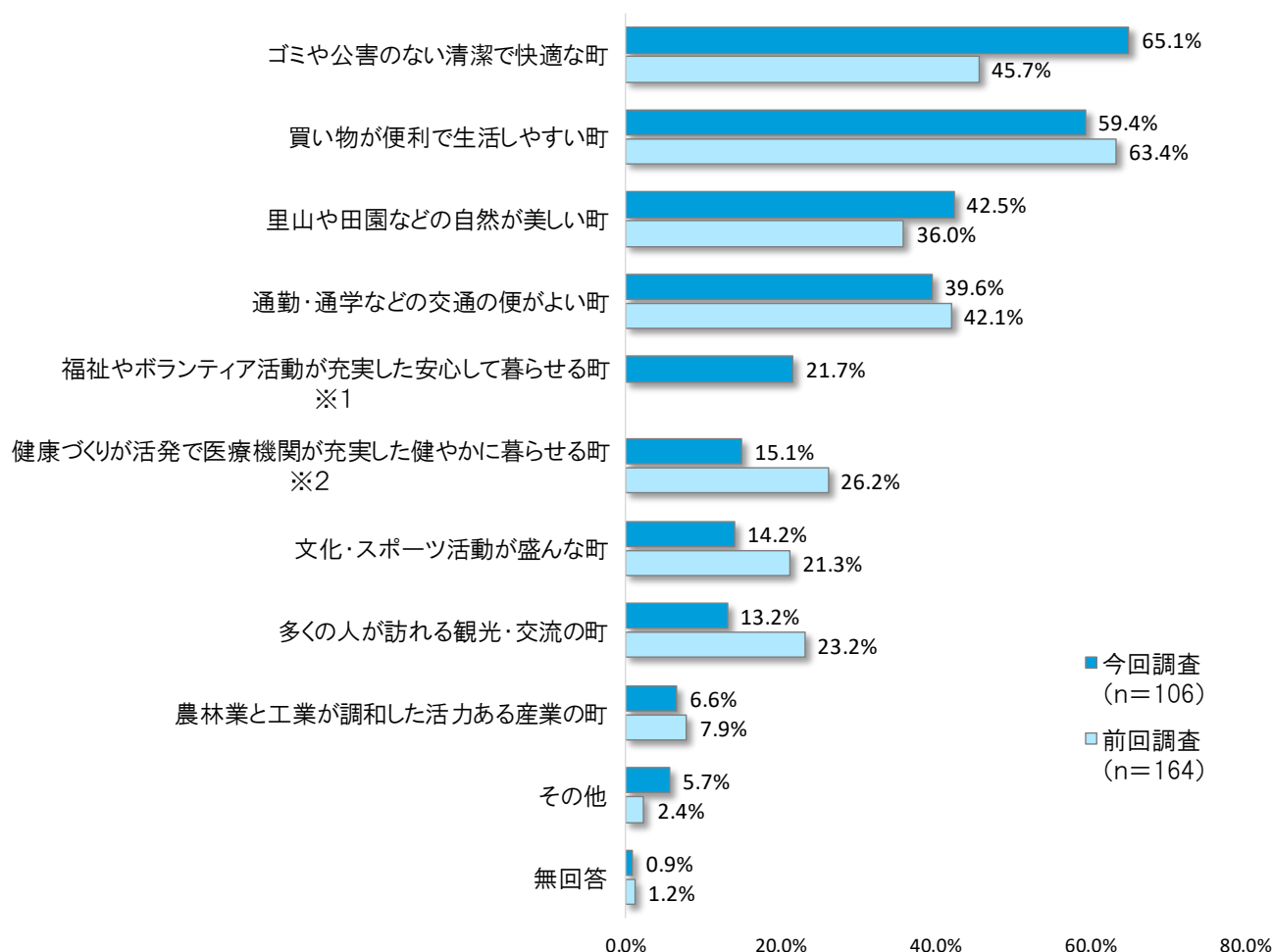
学校教育で今後さらに力を入れてほしいことについては、「インターネットやコンピュータープログラミングなどの情報活用能力の習得」が50.9%で最も高く、次いで、「学校の機器や設備の充実」が35.8%、「職場体験の充実など将来の仕事選びに役立つ学習」が31.1%となっています。

前回調査では、「学校の機器や設備の充実」が最も高く、次いで、「インターネットやコンピューターなどの情報活用能力の習得」、「いじめや不登校などの問題をなくすための取り組み」の順でした。今回調査では、情報活用能力の習得と仕事選びに役立つ学習が高くなっており、情報化社会の進展に伴う必要な能力の習得や将来の仕事選びに役立つ学習など、変化の度合いとスピードが加速する中で、将来を生き抜いていくために必要な能力を身に付けたいとする意向がうかがえます。

(4) これからの長柄町について

問 これからの長柄町はどのような姿になってほしいですか。(〇は3つまで)

「ゴミや公害のない清潔で快適な町」が高い



※1：前回調査では設定されていなかった選択肢です

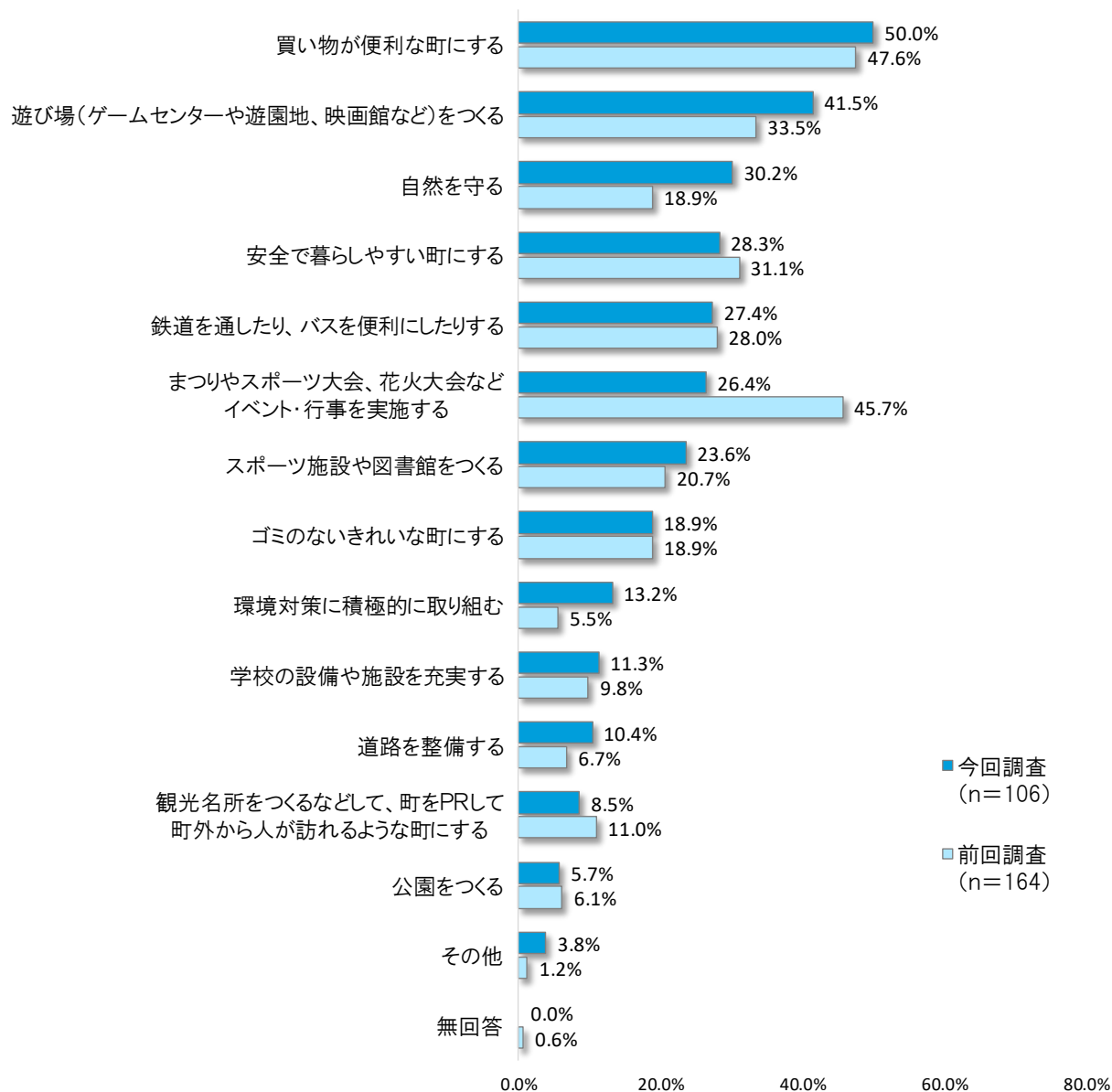
※2：前回調査では「医療機関の充実などの健康で安心して暮らせる町」との選択肢でした

これからの長柄町がどんな姿になってほしいかについては、「ゴミや公害のない清潔で快適な町」が65.1%で最も高く、次いで、「買い物が便利で生活しやすい町」が59.4%、「里山や田園などの自然が美しい町」が42.5%となっています。

前回調査では、「買い物が便利で生活しやすい町」が最も高く、次いで、「ゴミや公害のない清潔で快適な町」、「通勤・通学などの交通の便がよい町」の順でした。今回調査では、町の美化や自然の美しさについて前回調査よりも意識が高まっていることがうかがえます。

問 もしも、あなたが町長だったら是非やってみたい(取り組んでみたい)ことは何ですか。(〇は3つまで)

「買い物が便利な町にする」が高い

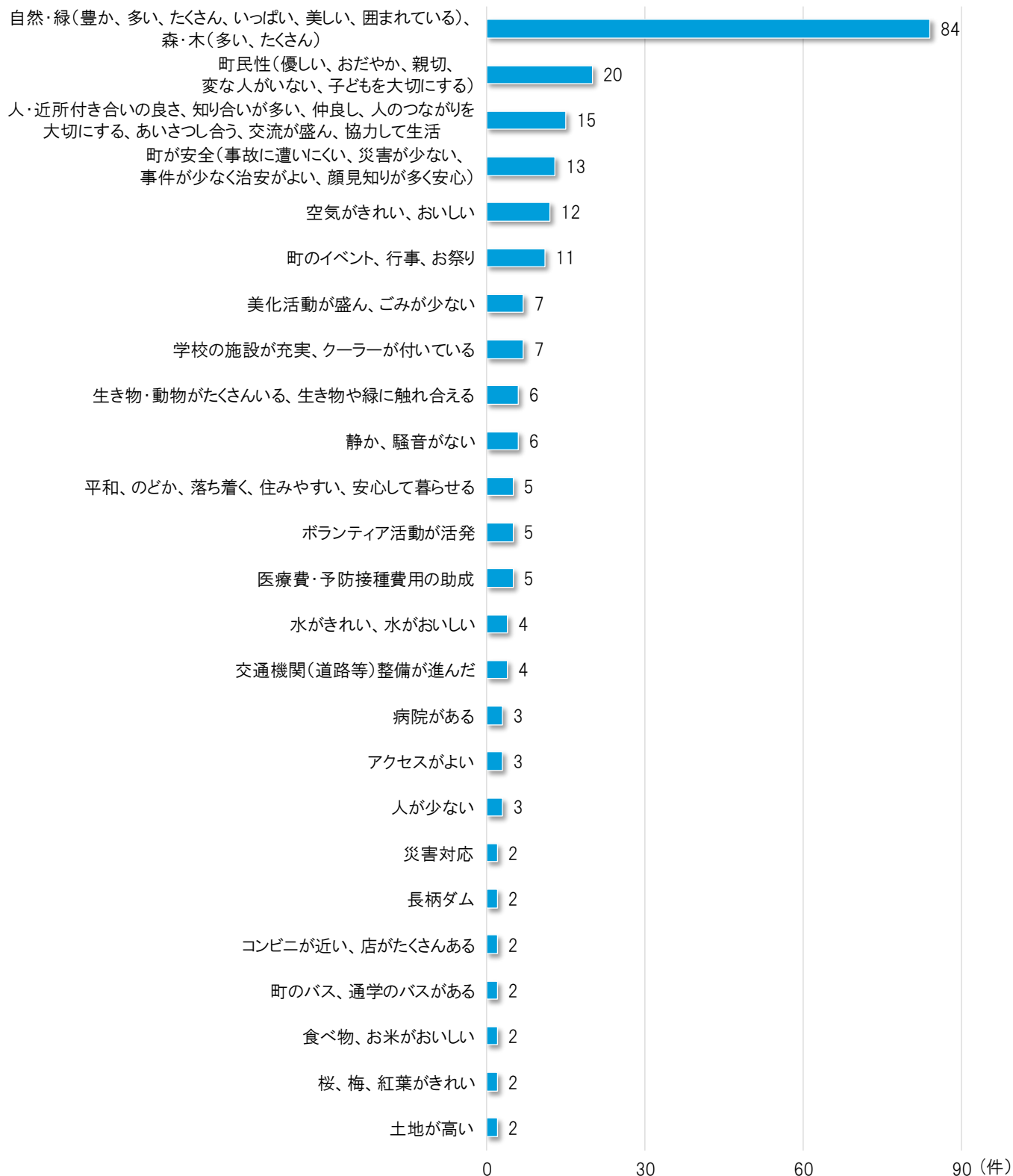


もしも町長だったらやって(取り組んで)みたいことについては、「買い物が便利な町にする」が50.0%で最も高く、次いで、「遊び場(ゲームセンターや遊園地、映画館など)をつくる」が41.5%、「自然を守る」が30.2%となっています。

前回調査では、今回調査と同様に「買い物が便利な町にする」が最も高く、次いで、「まつりやスポーツ大会、花火大会などイベント・行事を実施する」、「遊び場(ゲームセンターや遊園地、映画館など)をつくる」の順でした。この間、イベント・行事の充実が図られたことにより、イベント・行事を実行するという項目の順位が下がり、代わって、前回調査で7番目の「自然を守る」が上位3項目に入るといふ変化がみられます。

問 今の長柄町の良いところは、どんなところだと思いますか。(自由記述)

「自然・緑の豊かさなど」が最多に



【1 件ずつの意見】

町民が町に誇りをもっている、子どもが少ない故の手厚い教育、プールがある、役場がきれい、漢検・英検の補助、横穴墓がある、その他、坂が多くトレーニングに適している、農業が盛ん、役場や公民館が近い、地元の野菜や果実が売られている

今の長柄町の良いところについては、102 人の生徒から合計 238 件の意見がありました。

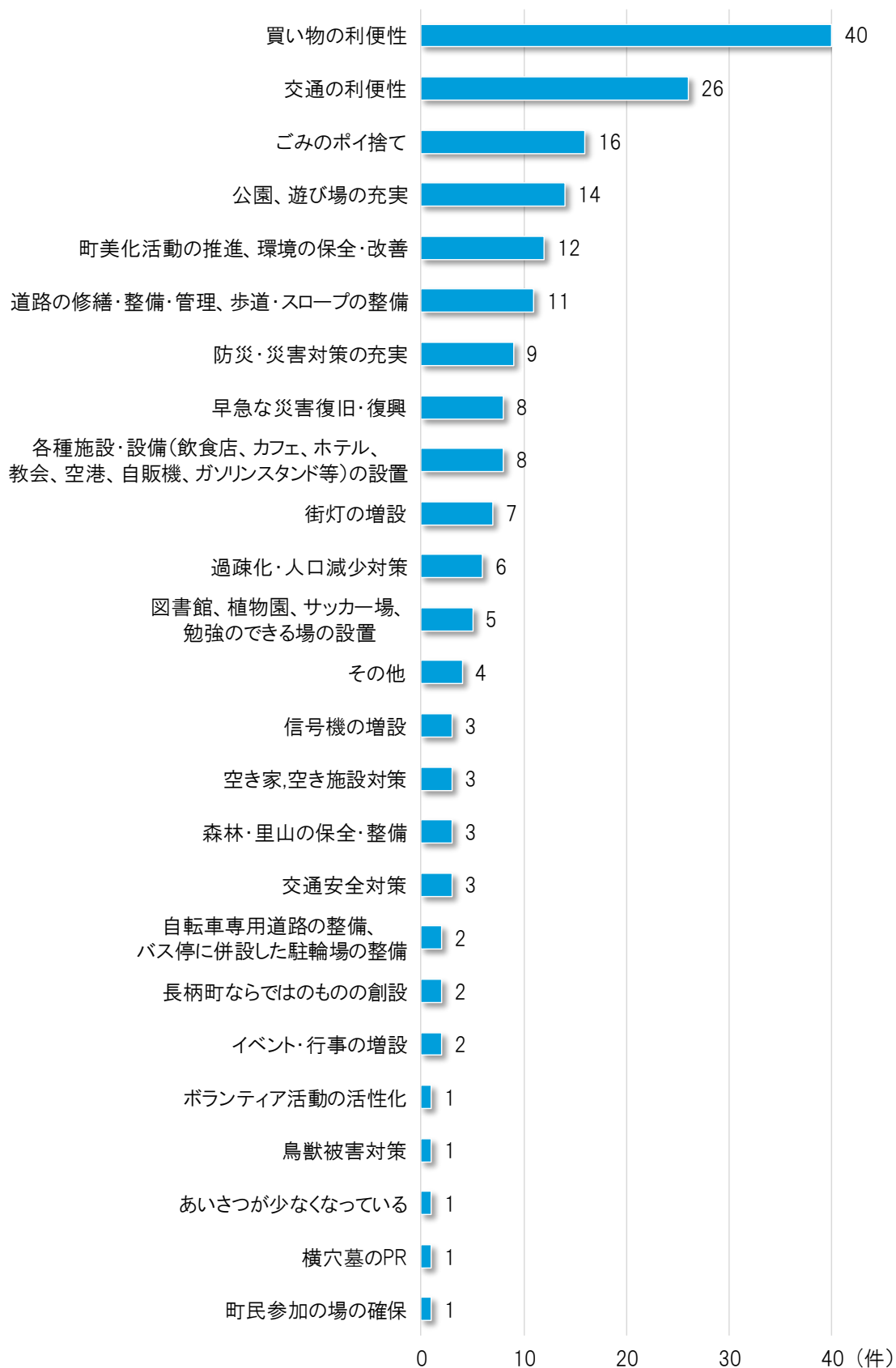
意見では、自然・緑が（豊か、多い、たくさん、いっぱい、美しい、囲まれている）、森・木が（多い、たくさん）とする意見が 84 件で最多となっています。

。町民性や人付き合いの良さを挙げる生徒も多く

次いで、町民性が（優しい、おだやか、親切）、変な人がいない、子どもを大切にするなどが 20 件、人や近所付き合いの良さ、知り合いが多い、仲良し、人のつながりを大切にする、あいさつし合う、交流が盛ん、協力して生活しているなどが 15 件となっています。

問 今の長柄町の改善したいところは、どんなところだと思いますか。(自由記述)

町の改善したいところは「買い物の利便性」が多い

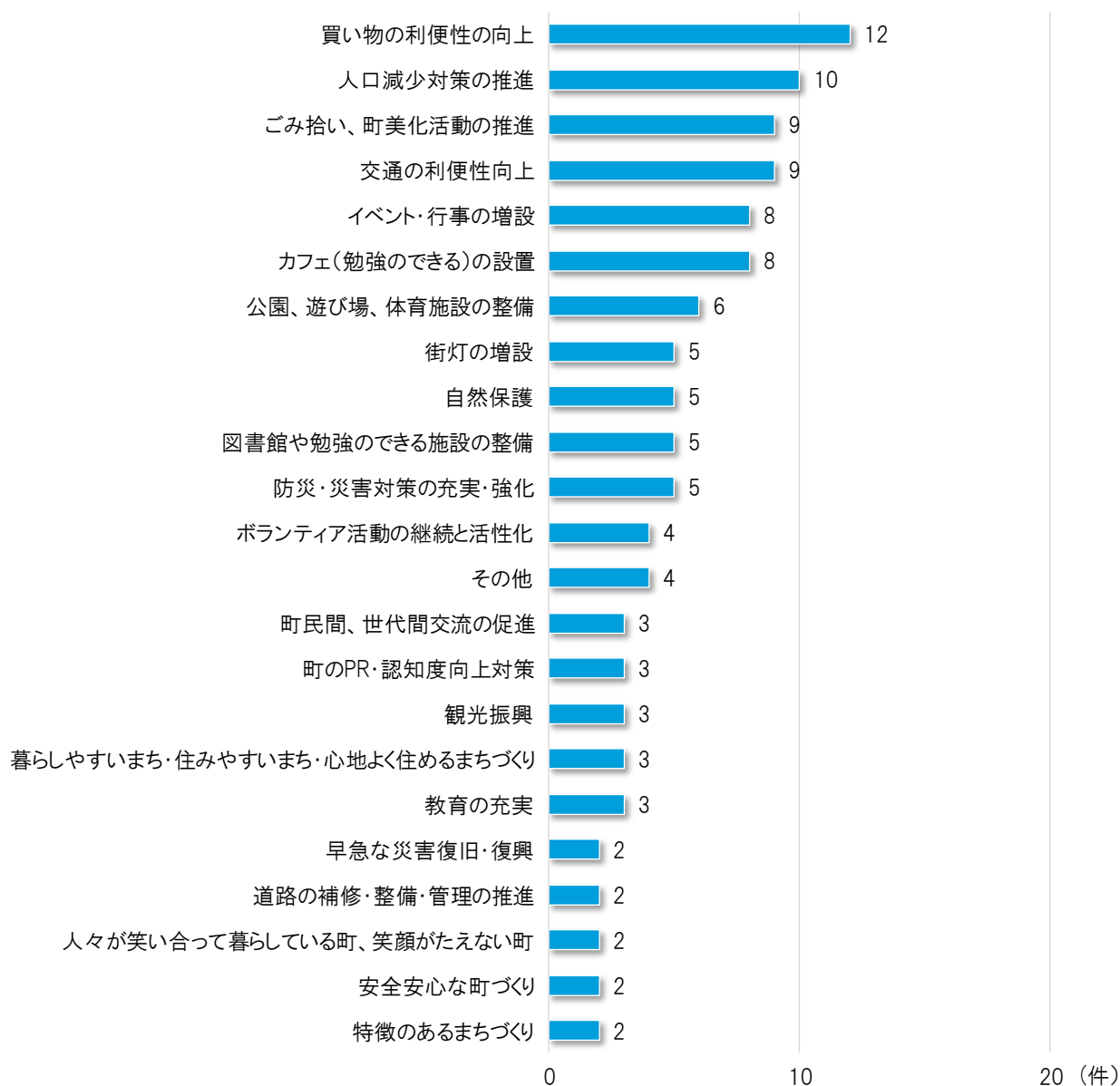


今の長柄町の改善したいところについては、98 人の生徒から合計 189 件の意見がありました。

意見では、「買い物の利便性」を改善したいとする意見が 40 件で最も多く、次いで、「交通の利便性」が 26 件、「ごみのポイ捨て」が 16 件、「公園、遊び場の充実」が 14 件となっています。

問 長柄町の将来像や今後、町として取り組むべきことなどについて、ご意見などがありましたらお書きください。(自由記述)

「買い物の利便性向上」、「人口減少対策の推進」が多い



【1件ずつの意見】

小中一貫校の設置、スクールバスの運行改善、農業振興、必要なものがそろっている町、募金活動、体育館の修理、行政運営の充実、都市化の推進、役場の近くに何らかの施設の整備、町の活性化、図書館・公民館の利用促進

長柄町の将来像や今後、町として取り組むべきことなどについては、68人の生徒から合計126件の意見がありました。

意見では、「買い物の利便性向上」に関する意見が12件で最も多く、次いで、「人口減少対策の推進」が10件となっています。